

3. 運転する前に

● ドアの開閉

キー	3-2
ドア	3-4
リモートコントロールエントリーシステム	3-9
携帯リモコン	3-12

● 警報装置

カーアラーム	3-17
--------------	------

● ウィンドーの開閉

パワーウィンドー	3-19
----------------	------

● 各部の調節

ルームミラー	3-23
ドアミラー	3-23
チルトステアリング	3-25

● シートの調節

前席シート	3-26
後席シート	3-30
フルフラットシート	3-37

● シートベルト

シートベルトについて	3-39
シートベルトの着用のしかた	3-41
シートベルトの取扱いとお手入れ	3-42
シートベルトプリテンショナー（前席のみ）	3-43
2ステージロードリミッター付シートベルト （前席のみ）	3-44
お子さま用シートのシートベルトによる固定	3-45
お子さま用シートの選択について	3-47

● SRSエアバッグ

SRSエアバッグ車を運転するときは	3-52
SRSエアバッグシステムの取扱い	3-54
SRSエアバッグシステムの作動	3-56
SRSエアバッグ警告灯	3-59
廃棄と廃車	3-59
イベントデータレコーダー（EDR）とは	3-59

● メーター

メーターの見かた	3-61
警告灯・表示灯の見かた	3-65

● スイッチの使いかた

ライトスイッチ	3-75
ヘッドランプレベライザースイッチ	3-76
方向指示器スイッチ	3-77
非常点滅表示灯スイッチ	3-78
ワイパー／ウォッシャースイッチ	3-78
ホーンスイッチ	3-79
リヤデフォッガースイッチ	3-80

安全運転が第一

お車に装備されているシートベルト、SRSエアバッグシステム、ABS（アンチロックブレーキシステム）などの安全装備も、乗員の安全確保には限界があります。法定速度を厳守するとともに、スピードを控えめにして安全運転に心がけてください。

キー

キーを紛失したり、車内に閉じ込めたりしないように注意してください。

⚠ 警告

リモコンキーを航空機内へ持ち込む場合は、機内で操作ボタンを押さないでください。また、バッグなどに入れるときは、簡単に操作ボタンが押されないように収納してください。操作ボタンが押されると、電波が発信され、航空機の運航に支障をきたすおそれがあります。

※リモコンキーは、航空機内での使用が制限される電子機器に該当します。

🔑 アドバイス

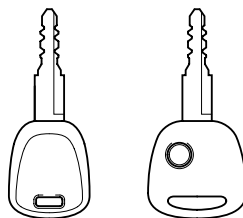
盗難などを防ぐため、キーを紛失したときは、すみやかに日産販売会社にご相談ください。

プッシュエンジンスターター 非装備車

- キーが2本ついています。
- キーは、エンジンの始動・停止のほかに、ドアの施錠・解錠に使用します。
- すべてのキーにエンジンイモビライザー（車両盗難防止装置）が付いています。

→ 4-3ページ

（エンジンイモビライザー）



82K047

⚠ 注意

キーホルダーのアクセサリーなどは必要最小限にしてください。アクセサリーを多数付けたり、重い物を付けたりすると、走行中の振動などでエンジンスイッチに差したキーがまわるおそれがあります。

また、大きなアクセサリーを付けていると、膝や手などがあたってキーをまわしてしまうおそれがあります。

→ 4-2ページ（エンジンスイッチの各位置のはたらき）

注 記

キーには、精密な電子部品が組み込まれています。電子部品の故障を防ぐため、次のことをお守りください。

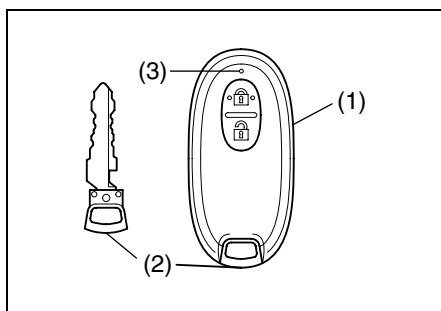
- インパネの上などの高温になるような場所に置かない
- 落下させるなどして、強い衝撃をあたえない
- 水洗いをしたり、水中に入れたりしない
- 磁気をおびたキーホルダーなどをつけない
- テレビやオーディオなど磁気をおびた機器の近くに置かない
- 電気医療機器（マイクロ波治療器や低周波治療器など）の近くに置いたり、身につけたまま治療を受けたりしない

ⓘ アドバイス

- ホームセンターなどでスペアキーを作成しても、エンジンイモビライザーがないため、ドアの施錠・解錠はできても、エンジンの始動ができません。エンジンイモビライザー付きの日産純正のキーにて暗証コードを登録（最大4本）する必要があります。
- キーのご購入、暗証コードの登録については、日産販売会社にご相談ください。

プッシュエンジンスターター 装備車

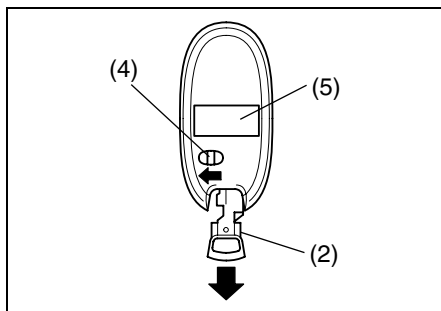
- キーはドアの施錠・解錠に使えますが、エンジンの始動・停止には使えません。エンジンの始動・停止には携帯リモコンをご使用ください。
→ 4-8ページ（エンジンのかけかた）
- 携帯リモコン（1）が2個、リモコンに格納可能なキー（2）が2本付いています。
→ 3-12ページ（携帯リモコン）



70K006

(3) 作動表示灯

- リモコンに格納されているキー（2）は、ロック解除レバー（4）を ← 方向に引きながら取り出します。



82K283

(5) 適合証明マーク

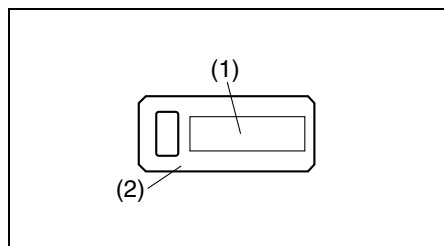
アドバイス

- 携帯リモコンには、キーを格納してください。リモコンの電池が消耗しているときや故障したときなどに、ドアの施錠・解錠ができなくなるおそれがあります。
- キーのご購入については、日産販売会社にご相談ください。

3

キーナンバープレート

キーナンバープレート (2) には、キー作成時に必要なキーナンバー (1) が打刻されています。



80J1008

アドバイス

- お客様以外の方にキーナンバーを知られないよう、キーナンバープレートは車両以外の場所に、大切に保管してください。万一、キーを紛失したときは、日産販売会社にキーナンバーを伝えてご相談ください。
- お車をおゆずりになるときは、次に所有される方のために、キーナンバープレートをお車のキーとともにお渡しください。

ドア

警告

- ドアを閉めるときは、シートベルトや荷物などをはさまないようにしてください。半ドア状態になって、走行中にドアが開くおそれがあります。
- エンジンをかけた状態で、バックドアを開けたままにしないでください。排気ガスが車内に侵入して、一酸化炭素中毒のおそれがあります。
- 火災や盗難などの事故防止のため、車から離れるときは、エンジンを止めドアを施錠してください。

注意

- ドアの開閉は、お子さまではなく大人が行ない、手、足、頭などをはさまないように気をつけてください。
- ドアを開けるときは、後ろからの車に注意してください。とくに風が強い日は注意してください。
- バックドアを開けるときは、完全に開けてください。開けかたが不十分な場合、思わぬときに閉まって、けがのおそれがあります。
- エンジンがかかっているときは、排気管の真後ろでバックドアを開閉しないでください。やけどなどのおそれがあります。

アドバイス

カーアラームのセット状態およびドアの開けかたによっては、警報が作動する場合があります。

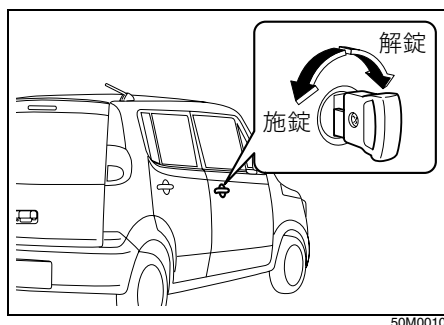
→ 3-17ページ (カーアラーム)

キー操作による車外からの 施錠・解錠

- 3-9 ページ (リモートコントロール
エントリーシステム)
- 3-12 ページ (携帯リモコン)

■ 運転席ドア

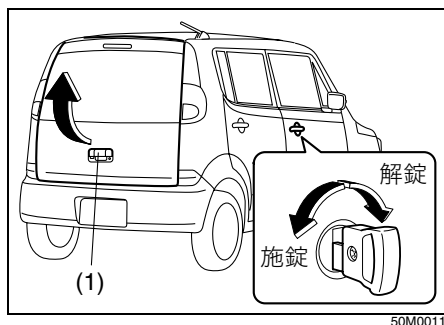
キーを差し込んで車の前方向にまわすと解錠、後ろ方向にまわすと施錠できます。



■ バックドア

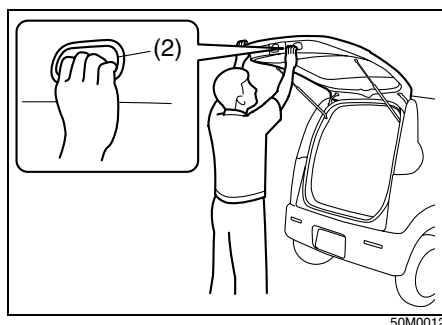
運転席ドアにキーを差し込んで車の前方向にまわすと解錠、後ろ方向にまわすと施錠できます。

- バックドアを開けるときは、解錠後、ドアハンドル (1) を手前に引きながらドアを持ち上げます。



バックドアを閉めるときは

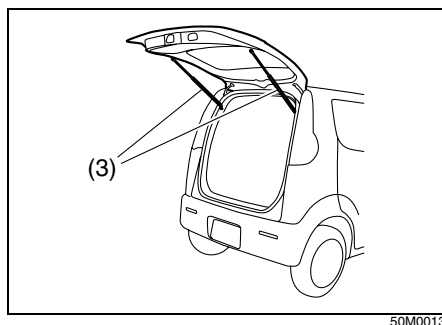
ドア下面右側の手かけ部 (2) を持って引き下げます。最後はドアを外側から手で、少し勢いをつけて押し付けます。



▲ 注意

バックドアを支えているダンパーステー (3) の損傷や作動不良を防ぐため、次のことをお守りください。ステーが円滑に動かなくなったり、バックドアを開けたときに、保持できなくなったりするおそれがあります。

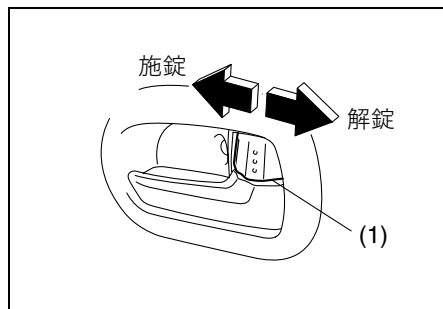
- ステーのロッド部 (ドア開閉時に摺動する棒部分) に傷をつけたり、泥やビニール片、テープなどの異物を付着させたりしないでください。
- ステーに手をかけたり、物をかけたりしないでください。



車内からの施錠・解錠

■ 前席ドア、後席ドア

ドアを閉めてロックレバー (1) を施錠側 (車の前方向) にすると施錠、解錠側 (車の後ろ方向) にすると解錠できます。



⚠️ アドバイス

解錠時、ロックレバーの赤い表示が見えます。目安としてください。

■ バックドア

故障やバッテリーあがりなどでバックドアが解錠できないときは、日産販売会社で点検を受けてください。

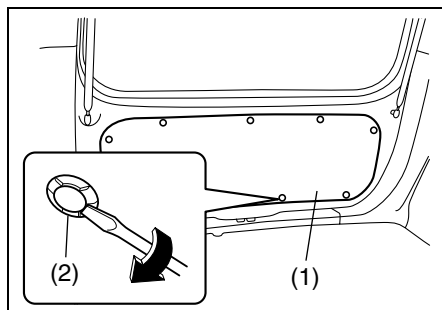
緊急を要するときは、次の手順で解錠してください。

- 1 後席の背もたれを倒すなどして、作業スペースを確保します。

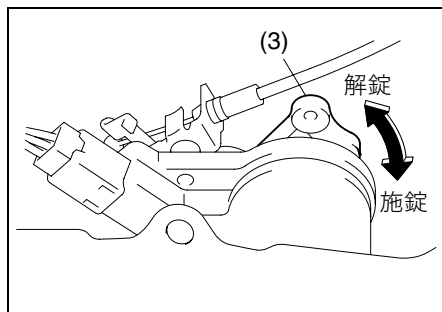
→ 3-33 ページ (荷室を広げるとき (後席シート))

- 2 バックドアのトリム (1) を外します。

- 固定しているクリップ 9 個 (2) は、マイナスドライバー (市販品) でこじって外します。



- 3 トリム内側にあるレバー (3) を引き上げると、解錠します。施錠するときは、レバーを押し下げます。



⚠️ 注意

レバー操作をするときは、バックドアの穴周囲のエッジ部分をさわらないでください。けがのおそれがあります。

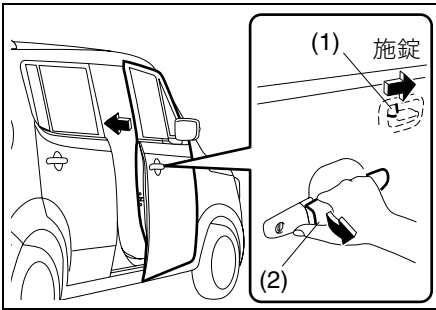
キーを使わない施錠

⚠️ アドバイス

- 「キーを使わない施錠」をするときは、キーが手元にあるか確認してください。キーを閉じ込むおそれがあります。
 - プッシュエンジンスターター装備車の場合、次のような状況では、「キーを使わない施錠」ができません。
 - ・携帯リモコンが車内にある
 - ・エンジンスイッチが **ACC** または **ON** のとき
- 3-15 ページ (携帯リモコン閉じ込み防止機能)

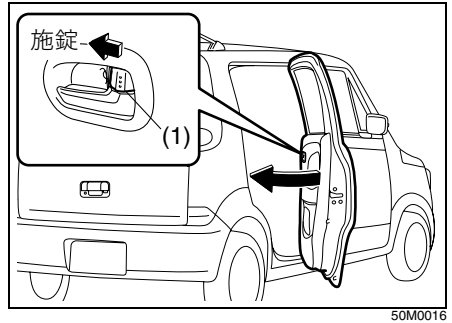
■ 前席ドア

ロックレバー (1) を施錠側 (車の前方向) にして、ドアハンドル (2) を引いたままドアを閉めると施錠できます。



■ 後席ドア

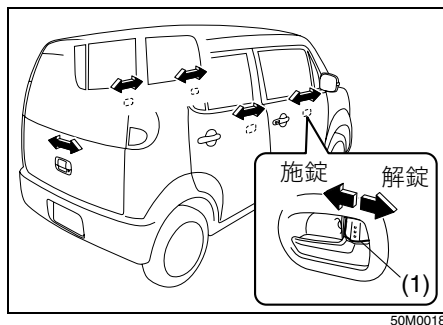
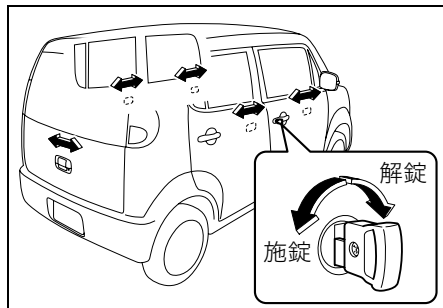
ロックレバー (1) を施錠側 (車の前方向) にして、ドアを閉めると施錠できます。



キーまたはロックレバー操作による集中ドアロック

- 3-9 ページ (リモートコントロール エントリーシステム)
- 3-12 ページ (携帯リモコン)

運転席ドアをキーまたはロックレバー (1) 操作で施錠・解錠すると、助手席／後席／バックドアも同時に施錠・解錠します。



⚠️ アドバイス

プッシュエンジンスターター装備車の場合、いずれかのドアが開いていると、キーまたは運転席ドアのロックレバー操作で施錠できない場合があります。

- 3-15 ページ (携帯リモコン閉じ込み防止機能)

■ ドアロック解除機能

衝突などで SRS エアバッグが作動すると、自動的にすべてのドアロックを解除します。

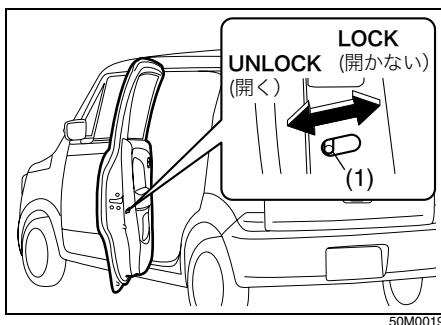
⚠️ アドバイス

エアバッグが作動したときでも、ドアロックモーターの配線やモーター自体が損傷した場合は、ドアロック解除機能が作動しません。

チャイルドセーフティドアロックによる施錠・解錠

車内から後席ドアが開かないようにできます。後席乗員（とくにお子さま）によるドア誤開放を防止するために使用してください。

- 後席ドアにあるレバー (1) を **LOCK** (開かない) の位置にして、ドアを閉めます。ロックレバーの位置に関わなく、車内からはドアが開きません。
- ドアを開けるときはロックレバーを解錠側 (車の後ろ方向) にして、外からドアハンドルを引きます。



⚠️ アドバイス

万一、車内から開ける場合は、窓から手を出して外側のドアハンドルをご使用ください。

リモートコントロール エントリーシステム

車から約2m 以内の範囲で、リモコンキーの操作部を押すと、すべてのドアを施錠・解錠できます。

- 施錠したときは、ドアハンドルを引いて施錠されているか確認してください。

⚠️ 警告

火災や盗難などの事故防止のため、車から離れるときは、エンジンを止めてドアを施錠してください。

注 記

リモコンキーには、精密な電子部品が組み込まれています。電子部品の故障を防ぐため、次のことにお守りください。

- インパネの上などの高温になるような場所に置かない
- 落下させるなどして、強い衝撃をあたえない
- 水洗いをしたり、水中に入れたりしない

⚠️ アドバイス

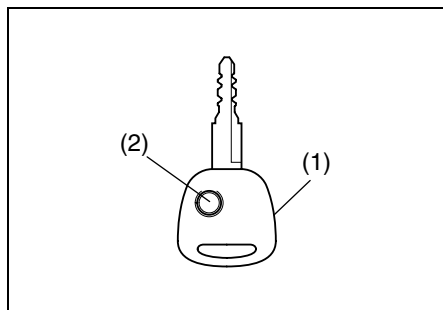
- リモートコントロールエントリーシステムの作動距離は、周囲の影響で変わることがあります。また、強い電波などが発生している場所では、リモートコントロールエントリーシステムが作動しないことがあります。
- 少しの間でも車から離れるときは、現金や貴重品を車内に放置しないでください。盗難のおそれがあります。
- リモコンキーでドアの施錠・解錠ができないときは、キーを使って施錠・解錠をしてください。
- リモートコントロールエントリーシステムが正しい距離で作動しないときは、電池の消耗が考えられます。

→ 6-6ページ

(リモコンキーの電池交換)

- リモコンキーを必要以上に操作すると、電池の消耗が早まります。
- リモコンキーのご購入、暗証コードの登録については、日産販売会社にご相談ください。

プッシュエンジンスターター 非装備車

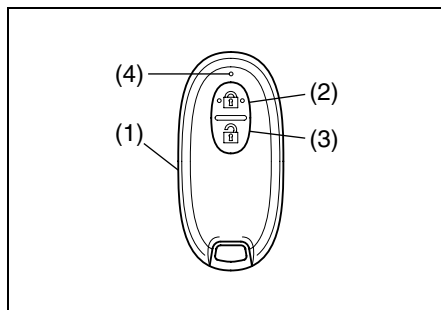


(1) リモコンキー (2) 操作部

⚠️ アドバイス

- 次のようなときは、リモートコントロールエントリーシステムが作動しません。
 - いずれかのドアが開いていると、施錠できません。（解錠はできます）
 - エンジンスイッチにキーを差し込んでいる
- 1台の車両で、4個のリモコンキーまで登録できます。

プッシュエンジンスターター 装備車



(1) リモコンキー(携帯リモコン)
(2) 操作部(ロックスイッチ)
(3) 操作部(アンロックスイッチ)
(4) 作動表示灯

⚠️ アドバイス

- 次のようなときは、リモートコントロールエントリーシステムが作動しません。
 - いずれかのドアが開いていると、施錠できません。（解錠はできます）車外ブザーが“ピー”と約2秒間鳴ります。
 - エンジンスイッチが **ACC** または **ON** のとき。
- 1台の車両で、4個のリモコンキー（携帯リモコン）まで登録できます。

アンサーバック機能

リモートコントロールエントリーシステムによるドアの施錠・解錠を知らせる機能です。

アンサーバック機能	初期設定 (工場出荷時)		設定切替え時	
	ロック (施錠)	アンロック (解錠)	ロック (施錠)	アンロック (解錠)
非常点滅 表示灯	1回 点滅	2回 点滅		
ルーム ランプ (スイッチが DOOR位置)		約10秒間 点灯	2回 点滅	約10秒間 点灯

- リモートコントロールエントリーシステムの作動と同時にルームランプを点灯または点滅させたい場合は、ルームランプスイッチを DOOR 位置にします。
- ルームランプが約 10 秒間点灯したあとは、徐々に減光しながら消灯します。
→ 5-58ページ (ルームランプ)
- プッシュエンジンスターター装備車の場合、車外ブザーも鳴ります。

アンサーバック機能	初期設定 (工場出荷時)		設定切替え時	
	ロック (施錠)	アンロック (解錠)	ロック (施錠)	アンロック (解錠)
車外 ブザー	1回 吹鳴	2回 吹鳴		

⚠️アドバイス

- アンサーバック機能の設定切替え (カスタマイズ) については、日産販売会社にご相談ください。
- プッシュエンジンスターター装備車は、リクエストスイッチで施錠・解錠したときにも、アンサーバック機能が作動します。

タイマーロック機能

盗難防止のため、自動的にドアを施錠する機能です。

- リモートコントロールエントリーシステムで解錠したあと、約 30 秒以内にいずれのドアも開けなかったときに自動的にドアを施錠します。
- タイマーロック機能が作動すると、カーアラームが自動的にセットされます。(警報なしモード時を除く)
→ 3-17ページ (カーアラーム)

⚠️アドバイス

プッシュエンジンスターター装備車は、リクエストスイッチで解錠したときにも、タイマーロック機能が作動します。

携帯リモコン

タイプ別装備

すべてのドアが閉まっているときに、前席ドアまたはバックドアにあるリクエストスイッチを押すと、所持している携帯リモコンが車両と電波で通信を開始し、照合がとれるとドアの施錠・解錠が可能となります。

また、その他に次の機能があります。

- リモートコントロールエントリーシステム
→ 3-9 ページ (リモートコントロールエントリーシステム)
- エンジンスイッチによる始動および電源の切り替え
→ 4-4 ページ
(プッシュエンジンスターター)
- エンジンイモビライザー (車両盗難防止装置)
→ 4-3 ページ
(エンジンイモビライザー)

注 記

携帯リモコンが発信する電波が、携帯電話や他のリモコンなどの無線通信機器に影響をあたえることがあります。必要以上に携帯リモコンやリクエストスイッチ、エンジンスイッチの操作をしないでください。

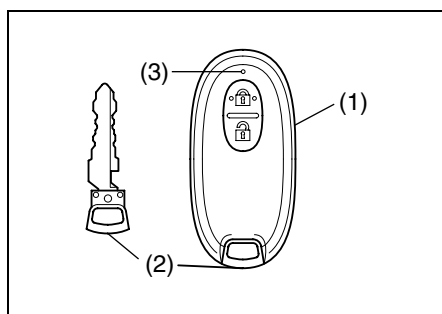
アドバイス

- 携帯リモコンは運転者が所持し、管理してください。車内にリモコンを置き忘れないでください。
- 盗難などを防ぐため、携帯リモコンを紛失したときは、すみやかに日産販売会社にご相談ください。

● 携帯リモコンは車両と通信するとき、外的影響を受けやすい微弱な電波を使用しています。次のような使用環境では、正常に作動しないことがあります。

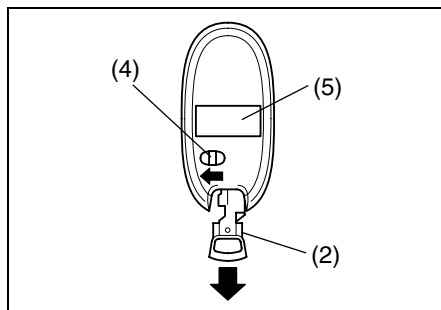
- 近くにテレビ塔や発電所、放送局など強い電波やノイズを発生する設備がある
- 携帯電話、無線機などの無線通信機器やノートパソコンなどと一緒に所持している
- 携帯リモコンが金属製のものと接していたり、覆われていたりしている
- 近くで他車のリモートコントロールエントリーシステムが使用されている
- コインパーキングに駐車している (車両検出用の電波の影響があるため)

携帯リモコン (1) が 2 個、リモコンに格納可能なキー (2) が 2 本ついています。



(3) 作動表示灯

- リモコンに格納されているキー (2) は、ロック解除レバー (4) を ◀ 方向に引きながら取り出します。



82K283

(5) 適合証明マーク

注意

- 携帯リモコンの分解（電池交換時を除く）や修理、改造をしないでください。発火や感電、けがのおそれがあります。また、法律により処罰されることがあります。

注記

携帯リモコンには、精密な電子部品が組み込まれています。電子部品の故障を防ぐため、次のことをお守りください。

- インパネの上などの高温になるような場所に置かない
- 落下させるなどして、強い衝撃をあたえない
- 水洗いをしたり、水中に入れたりしない
- 磁気をおびたキーホルダーなどをつけない
- テレビやオーディオなど磁気をおびた機器の近くに置かない
- 電気医療機器（マイクロ波治療器や低周波治療器など）の近くに置いたり、身につけたまま治療を受けたりしない

アドバイス

- 適合証明マークの消去、改ざんをしないでください。法律により処罰されることがあります。
- 携帯リモコンには、キーを格納してください。リモコンの電池が消耗しているときや故障したときなどに、ドアの施錠・解錠ができなくなるおそれがあります。
- 1台の車両で、4個の携帯リモコンまで登録できます。
- 電池の寿命は使用状況によりですが約2年です。

→ 6-6ページ

(リモコンキーの電池交換)

- 携帯リモコンは、車両と通信するために常時受信動作をしています。強い電波を受信し続けたとき、電池を著しく消耗することがあります。
(テレビやパソコンなどの強い電波を発信する電化製品の近くに置いたときなど)
- 携帯リモコンのご購入、暗証コードの登録については、日産販売会社に相談ください。

■ 携帯リモコン電池消耗警告灯



70K122

メーターパネル内にあります。

- 携帯リモコンの電池切れが近いと、エンジンスイッチを **ON** にしたときに約 15 秒間点灯します。電池交換のうえ、警告灯をリセットしてください。

→ 3-65ページ

(警告灯・表示灯の見かた)

→ 6-6ページ

(リモコンキーの電池交換)

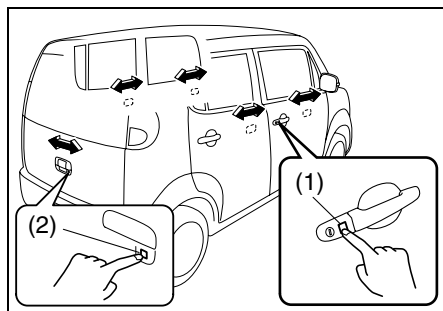
⚙️ アドバイス

設定の切替え（カスタマイズ）をする
と、点灯しなくすることもできます。
設定の切替えについては、日産販売会
社にご相談ください。

リクエストスイッチによる ドアの施錠・解錠

すべてのドアが閉まっているときに、所持している携帯リモコンが「**リクエストスイッチの作動範囲**」（3-15 ページ参照）に入っていると、リクエストスイッチを押すごとに、すべてのドアを施錠・解錠できます。

- 施錠したときは、ドアハンドルを引いて施錠されているか確認してください。



50M0020

- (1) 前席ドアのリクエストスイッチ
(2) バックドアのリクエストスイッチ

⚠️ 警告

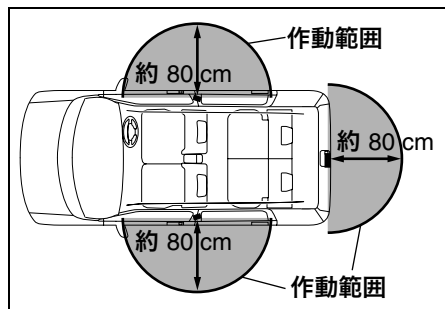
火災や盗難などの事故防止のため、車から離れるときは、エンジンを止めドアを施錠してください。

⚙️ アドバイス

- 次のようなときは、リクエストスイッチが作動しません。
 - いずれかのドアが開いている
 - エンジンスイッチが **ACC** または **ON** のとき
- リクエストスイッチでドアの施錠・解錠をすると、アンサーバック機能やタイマーロック機能が作動します。
 - 3-11ページ (アンサーバック機能)
 - 3-11ページ (タイマーロック機能)
- 少しの間でも車から離れるときは、現金や貴重品を車内に放置しないでください。盗難などのおそれがあります。

リクエストスイッチの作動範囲 (車外)

前席ドアまたはバックドアのリクエストスイッチ付近から半球状に周囲約 80cm 以内です。



82K266

⚠️ アドバイス

- 「リクエストスイッチの作動範囲」で携帯リモコンを所持していても、次のような状況にあるとリモコンが検知されず、リクエストスイッチが作動しない場合があります。
 - 携帯リモコンの電池が消耗している
 - 携帯リモコンが強い電波やノイズの影響を受けている
 - 携帯リモコンが金属製のものと接していたり、覆われたりしている
 - 携帯リモコンがドアに近づきすぎている
 - 携帯リモコンが地面の近くや高い位置にあたり、お尻のポケットの中などにあたりして、リクエストスイッチから離れている
- 車内に予備の携帯リモコンがあると、そのリモコンが検知され、リクエストスイッチが正常に作動しなくなるおそれがあります。

リクエストスイッチ未作動警告ブザー

次のようなときは車外ブザーが“ピー”と約 2 秒間鳴って、リクエストスイッチが未作動であることを警告します。

- エンジンスイッチが **ACC** または **ON** の状態で、すべてのドアを閉め、リクエストスイッチを押したとき
 - エンジンスイッチを **LOCK** (OFF) にしたあと、次のような状況でリクエストスイッチを押したとき
 - 携帯リモコンを車内に置き忘れている
 - いずれかのドアが開いている
- 3-71 ページ (半ドア警告灯)

エンジンスイッチを **LOCK** (OFF) にして携帯リモコンを車外に持ち出し、すべてのドアを完全に閉めたことを確認してから、再度リクエストスイッチを押してください。

携帯リモコン閉じ込み防止機能

「キーを使わない施錠」(3-7 ページ参照) で、携帯リモコンを閉じ込んでしまうのを防止する機能です。

- 携帯リモコンを車内に置き忘れた状態で、「キーを使わない施錠」ですべてのドアを施錠しようとする、自動的にすべてのドアが解錠されます。

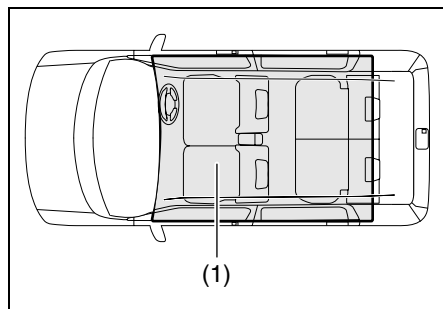
⚠️ アドバイス

- 「キーを使わない施錠」をするときは、携帯リモコンが手元にあるか確認してください。リモコンを閉じ込むおそれがあります。
- エンジンスイッチが **ACC** または **ON** のときは、携帯リモコンの位置に関係なく、携帯リモコン閉じ込み防止機能が作動します。
- バッテリーが完全にあがっているときや接続されていないときは、携帯リモコン閉じ込み防止機能は作動しません。

3

リクエストスイッチ未作動警告ブザー／携帯リモコン閉じ込み防止機能の検知範囲（車内）

「車内の検知範囲」(1) は、インパネの上や荷室などを除く車室内です。



70K172

⚠️ アドバイス

- 「車内の検知範囲」に携帯リモコンがあっても、次のような状況にあるとリモコンが検知されず、リクエストスイッチ未作動警告ブザーや携帯リモコン閉じ込み防止機能が作動しない場合があります。
 - ・ 携帯リモコンの電池が消耗している
 - ・ 携帯リモコンが強い電波やノイズの影響を受けている
 - ・ 携帯リモコンが金属製のものと接していたり、覆われていたりしている
 - ・ 携帯リモコンが次のような小物入れの中にある
 - ・ インパネのトレイやボックス
 - ・ グローブボックス
 - ・ ドアポケット
- 携帯リモコンがメーターパネルの手前やサンバイザー、床にある
- 「車内の検知範囲」に携帯リモコンがなくても、次のような状況にあるとリモコンが検知され、リクエストスイッチ未作動警告ブザーや携帯リモコン閉じ込み防止機能が作動する場合があります。
 - ・ 車外に携帯リモコンがあっても、ドアに近づきすぎている
 - ・ 携帯リモコンがインパネの上や荷室にある

カーアラーム

カーアラームは、ドアをリモートコントロールエントリーシステムまたはプッシュエンジンスターター装備車のリクエストスイッチで施錠すると、約 20 秒後にセットされます。

セット状態にて、リモートコントロールエントリーシステムまたはリクエストスイッチ以外のもの（※）で解錠し、いずれかのドアを開けると、警報が作動して周囲に異常を知らせます。

※キーやロックレバーを含む

- 工場出荷時は、＜警報モード＞になっています。任意で＜警報なしモード＞に切り替えてください。

→ 3-18ページ

（モード設定の切替えのしかた）

- 警報を誤作動させたときは

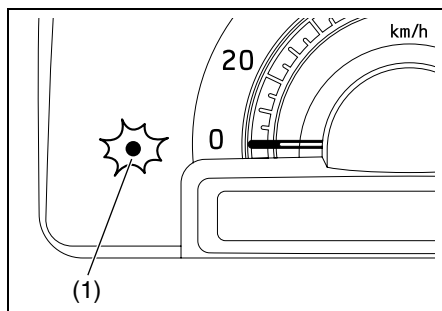
→ 3-18ページ（警報の停止のしかた）

⚠️アドバイス

- カーアラームは、一定の条件下で警報を発する機能です。室内への侵入を防ぐ機能はありません。
- アラームのセット中は、ドアを必ずリモートコントロールエントリーシステムまたはリクエストスイッチで解錠してください。キーを使ってドアを解錠すると、警報が作動します。
- 車を貸すときや、カーアラームを知らない方が運転するときは、作動についてよく説明するか、アラームを＜警報なしモード＞に切り替えてください。誤って警報を作動させると、周囲への迷惑になります。
- アラームをセットしていても、現金や貴重品を車内に放置しないでください。盗難のおそれがあります。

カーアラームのセットのしかた（警報モード時）

ドアをリモートコントロールエントリーシステムまたはリクエストスイッチで施錠してください。セキュリティインジケータ（1）が小刻みに点滅し、約 20 秒後にアラームがセットされます。セット中は、セキュリティインジケータが約2秒間隔で点滅します。



50M0021

⚠️アドバイス

- 警報の思わぬ作動を防ぐため、車内に人が残っているときはアラームをセットしないでください。車内の人がロックレバーで解錠し、いずれかのドアを開けた場合にも警報が作動します。
- すべてのドアをキーまたはロックレバーで施錠すると、アラームがセットされません。
- タイマーロック機能が作動すると、アラームが自動的にセットされます。（警報なしモード時を除く）

→ 3-11ページ

（タイマーロック機能）

カーアラームの解除のしかた

ドアをリモートコントロールエントリーシステムまたはリクエストスイッチで解錠してください。アラームが解除され、セキュリティインジケータが消灯します。

警報の停止のしかた

警報を誤作動させたときは、エンジンスイッチを **ON** にしてください。警報は途中で停止できます。

⚠️ アドバイス

- 警報を停止した場合でも、ドアをリモートコントロールエントリーシステムまたはリクエストスイッチで施錠すると、約 20 秒後にアラームが再びセット状態となります。
- アラームセット状態または警報作動状態でバッテリー端子を外すと、警報が停止します。ただし、再度バッテリー端子を接続すると、警報が作動します。
- 警報が終了しても、アラームの解除をせずにいずれかのドアを開けると、再び警報が作動します。

駐車時に警報が作動した場合

盗難などにより警報が作動した場合、エンジンスイッチを **ON** にすると、セキュリティインジケータが約 8 秒間小刻みに点滅し、室内ブザーが4回鳴ります。盗難にあっていないか車の中を確認してください。

カーアラームモード

<警報モード>と<警報なしモード>の2つのモードがあります。警報の作動は次のようになります。

<警報モード>（工場出荷時）
非常点滅表示灯が約 40 秒間点滅するとともに、室内ブザーが約10秒間断続的に鳴ります。室内ブザーが鳴り終えると、ホーンが約30秒間断続的に鳴ります。

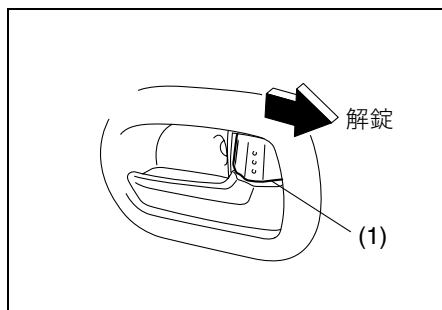
<警報なしモード>
警報は作動しません。

※<警報モード>では、セキュリティインジケータも点滅します。

モード設定の切替えのしかた

次の手順で切り替えてください。

- 1 すべてのドアを閉め、ロックレバー(1)を解錠側（車の後ろ方向）にします。ライトスイッチをOFFの位置にします。



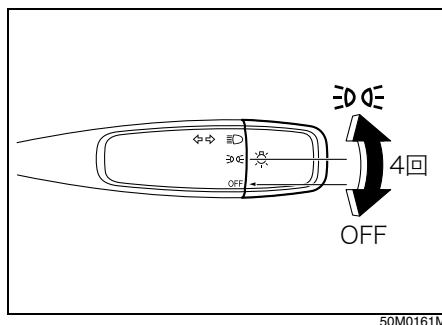
64L30190

⚠️ アドバイス

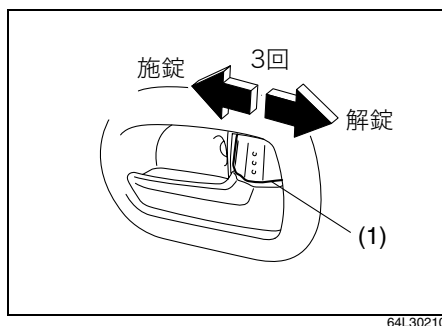
解錠時、ロックレバーの赤い表示が見えます。目安としてください。

※次の[2]から[3]までの一連の手順は、15秒以内に完了してください。

- 2** ライトスイッチを **ON** の位置にします。ライトスイッチを再びOFFの位置にします。これらの操作を4回行ない、最後にライトスイッチをOFFの位置にします。



- 3** ロックレバー（1）を施錠側（車の前方向）にして施錠します。ロックレバーを解錠側（車の後ろ方向）にして解錠します。これらの操作を3回行ない、最後に施錠状態にします。



前記の手順を行なうと、モード設定が次表の順で切り替わります。また、設定確認ブザーの回数によって設定状態が確認できます。

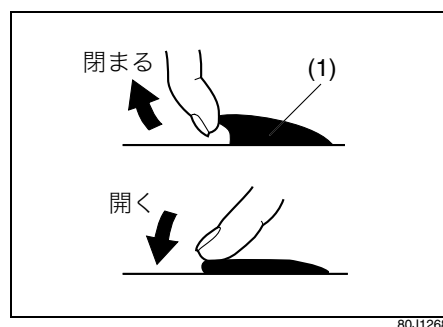
モード設定状態	設定確認ブザー
警報なしモード	1回 ↕
警報モード	4回

アドバイス

- アラームがセット状態のときは、モード設定の切替えはできません。
- [2]から[3]までの手順を 15 秒以内にできなかったときは、はじめからやりなおしてください。
- モード設定を切り替えるときは、すべてのドアを閉めたまま行なってください。

パワーウインドー

エンジンスイッチが **ON** のときに、パワーウインドースイッチ（1）を操作すると、ウインドーの開閉ができます。



⚠ 警告

- パワーウィンドーは強い力で開閉します。閉めるときは手や首をはさまないように注意してください。
- 窓から手を入れてパワーウィンドースイッチを操作しないでください。手や首をはさむおそれがあります。

⚠ 注意

ウィンドーガラスを開閉するとき、ガラスにふれないでください。巻き込まれるおそれがあります。

注 記

バッテリー保護のため、エンジンがかかっているときにウィンドーを開閉してください。

🔊 アドバイス

走行中に後席ウィンドーだけを開けていると、耳を圧迫するような音が発生する場合があります。これは開いているウィンドー周辺の気圧変動にともなう現象で、異常ではありません。空のビンなどの口に、横から息を吹きかけたときに音が鳴る現象と同じです。

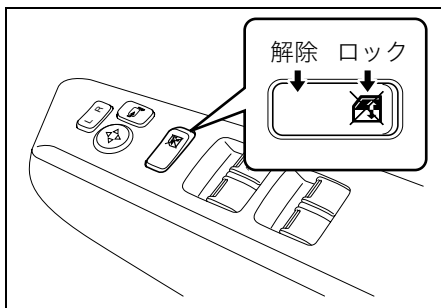
後席ウィンドーを開けたままでこの音を軽減したい場合は、次のような方法があります。

- 前席ウィンドーも開ける。
- 後席ウィンドーの開き具合を変える。例えばウィンドーが全開なら半開にする。

■ ウィンドーロックスイッチ

運転席ドアにあるウィンドーロックスイッチの **ロック** 側を押すと、助手席/後席ウィンドーの開閉ができなくなります。

- ロックを解除するときは、ウィンドーロックスイッチの **解除** 側を押します。



50M0022

⚠ 警告

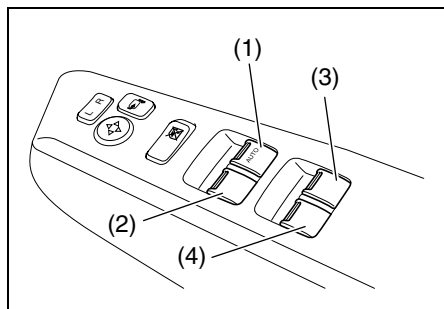
お子さまにはパワーウィンドースイッチを操作させないでください。お子さまが誤って操作すると、重大な傷害につながるおそれがあります。お子さまを乗せているときは、ウィンドーロックスイッチを **ロック** 位置にしてください。

🔊 アドバイス

ウィンドーロックスイッチが **ロック** 位置のときでも、運転席ウィンドーは開閉できます。

運転席での開閉

各席のウィンドーが開閉できます。



- (1) 運転席ウィンドースイッチ
(オート機構付)
- (2) 助手席ウィンドースイッチ
- (3) 右後席ウィンドースイッチ
- (4) 左後席ウィンドースイッチ

■ 運転席ウィンドーの開閉 (オート機構付)

- ウィンドースイッチを軽く操作すると、操作している間だけ開閉します。スイッチから手を離すと、ウィンドーはその位置で止まります。
- ウィンドースイッチを強く操作すると、オート機構が作動してスイッチから手を離しても自動で全開または全閉します。
途中で止めたいときは、操作した方向と逆の方向に軽く操作します。

■ 運転席ウィンドーのキーOFF 後作動機構

運転席ウィンドーは、エンジンスイッチを **ON** の位置から **ACC** または **LOCK** (OFF) にしたあとでも、30 秒以内は開閉が可能です。

🔊 アドバイス

- 30 秒以内でも、運転席ドアを開けて閉めると、運転席ウィンドーの開閉ができません。
- 運転席ウィンドーの開閉が可能な間は、運転席ウィンドースイッチの“AUTO”の文字が点灯しています。

■ 助手席/後席ウィンドーの開閉

ウィンドースイッチを操作している間だけ開閉します。スイッチから手を離すと、ウィンドーはその位置で止まります。

■ はさみ込み防止機構

運転席ウィンドーには安全装置として、はさみ込み防止機構があります。

- オート機構を作動させて自動で閉めているときに、異物をはさみ込むなどしてウィンドーに一定以上の負荷がかかると、ウィンドーの動く方向が反転し、少し開いて停止します。(過負荷検知方式)

⚠ 警告

はさまれる異物の形状や硬さ、はさまれかたによっては過負荷検知されず、はさみ込み防止機構が作動しない場合があります。重大な傷害を受けるおそれがありますので、十分に注意して開閉操作を行ってください。

⚠ 注意

はさみ込み防止機構は、スイッチを引き上げ続けた状態では作動しません。また、閉まり切る直前は、はさみ込みを検知できない領域があります。指などをはさまないように気をつけてください。

アドバイス

- ウィンドーの故障で、はさみ込み防止機構が作動し、自動で閉めることができない場合があります。この場合、運転席ウィンドースイッチを引き上げ続けると、完全に閉めることができます。
- 悪路などを走行中にウィンドーを自動で閉めると、衝撃や荷重がウィンドーに加わって、はさみ込み防止機構が作動することがあります。

3

■ はさみ込み防止機構の初期設定のしかた

バッテリー端子やヒューズ（7-24 ページ参照）を外すなどして、パワーウィンドーシステムへの電源供給を一度絶ってしまうと、運転席ウィンドーが自動で開かなくなるとともに自動で閉めたときには、はさみ込み防止機構が作動しなくなってしまいます。

この場合、次の手順ではさみ込み防止機構の初期設定を行ってください。また、運転席ウィンドーが自動で開くことも閉めることもできなくなった場合も、同様に初期設定を行ってください。

- 1 エンジンを始動します。
- 2 運転席ウィンドースイッチを押し続け、ウィンドーを完全に開けます。
- 3 運転席ウィンドースイッチを引き上げ続け、ウィンドーを完全に閉めます。
- 4 そのままスイッチを2秒以上引き上げ続けます。
- 5 運転席ウィンドーが自動開閉できるようになったか確認します。

警告

はさみ込み防止機構は、必ず初期設定してください。初期設定が完了するまでは、はさみ込み防止機構が作動しません。

- 手順①～④を何度繰り返しても運転席ウィンドーが自動開閉できない場合、システムの異常が考えられます。日産販売会社で点検を受けてください。

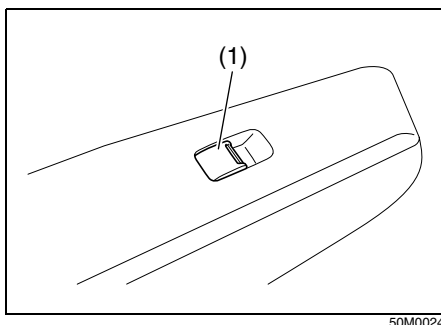
助手席、後席での開閉

自席のウィンドーだけ開閉できます。

- ウィンドースイッチを操作している間だけ開閉します。スイッチから手を離すと、ウィンドーはその位置で止まります。
- お子さまを乗せているときは、運転席ドアのウィンドーロックスイッチを **ロック** 位置にしてください。

→ 3-20ページ

(ウィンドーロックスイッチ)



50M0024

(1) 助手席／後席ウィンドースイッチ(※)

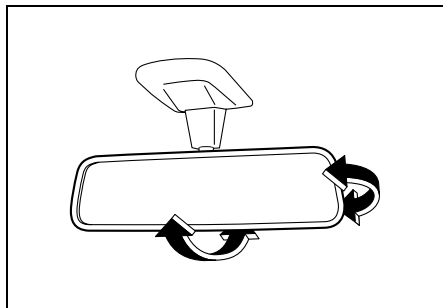
※イラストは助手席ドアを代表しています。

⚠️ アドバイス

ウインドーロックスイッチが ☐ ロック 位置のときは、助手席/後席ウインドーの開閉ができません。

ルームミラー

ミラー全体を動かして角度を調節します。



82K080

⚠️ 警告

必ず走行前に調節してください。走行中に調節すると、前方不注意で思わぬ事故につながるおそれがあります。

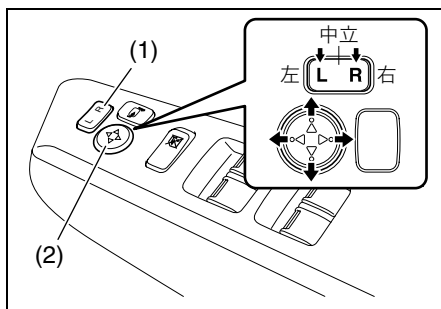
ドアミラー

角度の調節

■ ドアミラー角度調節スイッチ

エンジンスイッチが ☐ ACC または ☐ ON のときに使用できます。

- 1 左右切替えスイッチ (1) を、調節したいミラーの側へ押します。
- 2 角度調節スイッチ (2) を押して、上下左右にミラーを動かします。



50M0025

⚠️ 警告

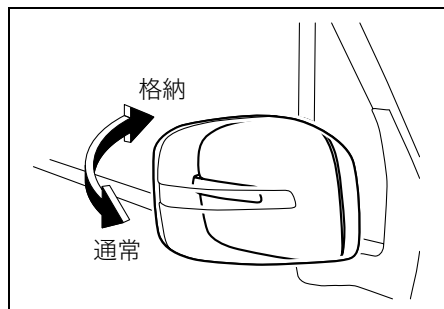
必ず走行前に調節してください。走行中に調節すると、前方不注意で思わぬ事故につながるおそれがあります。

⚠️ アドバイス

調節後は、左右切替えスイッチを中立の位置へもどしてください。

格納

狭い場所で駐車するときなどに、ドアミラーを車の後ろ方向に倒すことができます。



- 上図のドアミラーは代表例です。お車のタイプにより異なります。

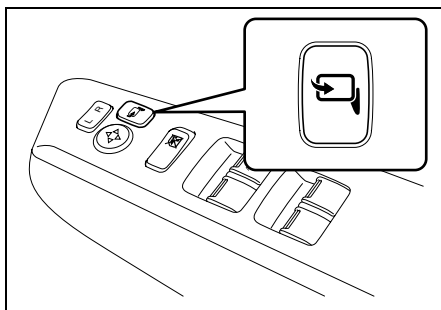
▲ 注意

- ドアミラーを倒したまま走行しないでください。後方の確認ができず、事故を起こすおそれがあります。
- ドアミラーは車体より張り出しています。ドアミラーを車外の人や物にあてないように気をつけてください。

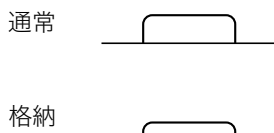
■ ドアミラー格納スイッチ

エンジンスイッチが **ACC** または **ON** のときに使用できます。

- 格納スイッチを押すごとに、格納と通常の位置に切り替わります。



格納スイッチの状態



▲ 注意

- 動いているドアミラーに触れないでください。手などをはさんでけがのおそれがあります。また、ドアミラー故障の原因となります。
- 格納スイッチでドアミラーを格納したときは、手でドアミラーを通常的位置にもどさないでください。ドアミラーの固定が不完全になるため、走行中の振動や走行風などでドアミラーが動くおそれがあります。その場合は、スイッチを通常的位置に押し、確実にドアミラーを固定してください。

注 記

エンジンスイッチが **ACC** または **ON** の位置にあるときは、手でドアミラーを操作しないでください。ドアミラー故障の原因となります。

⚠️ アドバイス

- ドアミラーを手で動かすと、エンジンスイッチを **ACC** または **ON** にしたときに、ドアミラーが動き出すことがあります。
- 格納スイッチが通常的位置で、ドアミラーが車の前方向に倒れていると、エンジンスイッチを **ACC** または **ON** にしたときに、ドアミラーがさらに車の前方向に倒れてしまいます。ドアミラーをもとの状態にもどすときは、一度格納操作をしてください。

ドアミラーヒータースイッチ

タイプ別装備

ドアミラーヒーターは、リヤデフォグガーと連動します。

→ 3-80ページ

(リヤデフォグガースイッチ)

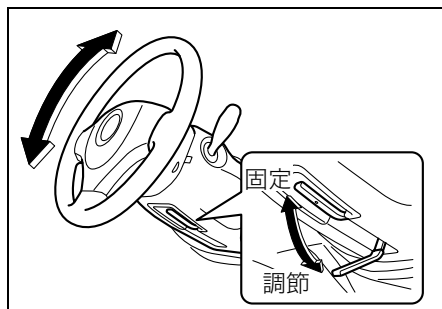
チルトステアリング

タイプ別装備

ハンドルの高さ調節

→ 2-9 ページ (ハンドル、シート、ミラーの調節は走行前に)

- 1 ハンドルの固定を解除します。
 - 片手でハンドルをささえながら、ハンドル下のレバーを押し下げます。
- 2 ハンドルを上下に動かし、適切な位置に調節します。
- 3 調節後は、ハンドルを固定します。
 - その位置でハンドルを押さえたまま、レバーをもとの位置まで確実にもどします。



50M0028

⚠️ 注意

調節後はハンドルを上下にゆずって、確実に固定されているか確認してください。

前席シート

→ 5-61ページ
(フロントセンターアームレスト)

⚠ 注意

- シートを調節するときは、手足をはさんだり、身体にあてたりしないように気をつけてください。
→ 2-9 ページ (ハンドル、シート、ミラーの調節は走行前に)
- シートを調節したあとは、シートを前後にゆするなどして、確実に固定されているか確認してください。

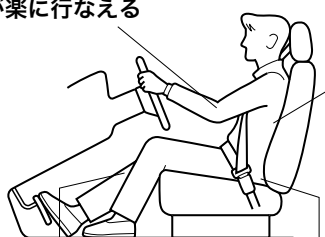
正しい運転姿勢

正しい運転姿勢がとれるように、次のことに注意してシートを調節してください。

- 背もたれと腰の間にすき間のないようにシートに深くすわります。
- ペダル類を踏み込んだときに、ひざが伸びきらないで余裕があるようにシートを前後に調節します。
- 背中を背もたれに軽くつけ、ハンドルを握ったときにひじが軽く曲がる程度に背もたれの角度を調節します。

ひじが軽く曲がりハンドル操作が楽に行なえる

背中を背もたれに軽くつける



ひざが伸びきらずペダル類を踏むときに余裕がある

シートに深くすわる

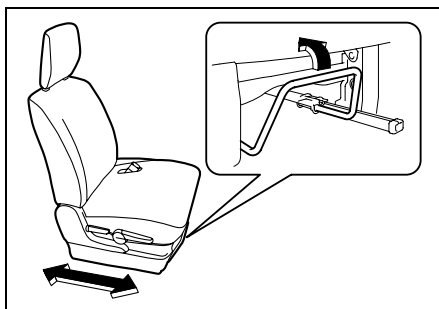
80J177

⚠ 警告

背もたれと背中の上にクッションなどを入れないでください。正しい運転姿勢がとれないばかりか、シートベルトやヘッドレストの効果が十分に発揮されないおそれがあります。

前後位置の調節

スライドレバーを引き上げたまま、シートを前後に動かします。



50M2002

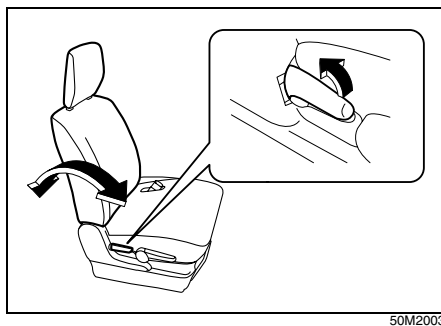
- 上図のシートは代表例です。お車のタイプにより異なります。

⚠ 警告

シートの下に物を置かないでください。物がはさまって、シートが固定されないおそれがあります。(助手席シートアンダーボックス内を除く)

背もたれの角度調節

- 後方へ倒すときは、リクライニングレバーを引き上げたまま、背中できくく押します。
- 前方へ起こすときは、背中を少し浮かせて、リクライニングレバーを引き上げます。



50M2003

- 上図のシートは代表例です。お車のタイプにより異なります。

⚠ 警告

背もたれを必要以上に倒さないでください。シートベルトやSRSエアバッグシステムが本来の効果を発揮できません。

⚠ 注意

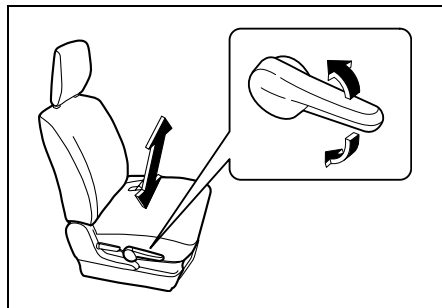
背もたれから離れてリクライニングレバーを操作すると、背もたれが急に起きあがって前方へ倒れることがあります。手などをそえて操作してください。

高さの調節（運転席のみ）

タイプ別装備

運転席シート右横のレバーをくりかえし操作します。

- レバーを引き上げると、シート全体が高くなるとともに前方へ動きます。
- レバーを押し下げると、シート全体が低くなるとともに後方へ動きます。



50M2004

ヘッドレストの高さ調節と 取外し・取付け

■ 高さの調節

走行前に、ヘッドレスト中央の高さが耳の位置になるように調節し、しっかりと固定します。背が高い人は、固定できる範囲で一番高い位置にしてお使いください。

- 高くするときには、ヘッドレストを手で持ち上げます。
- 低くするときには、ロックボタン（1）を押したままヘッドレストを押し下げます。

■ 取外しかた

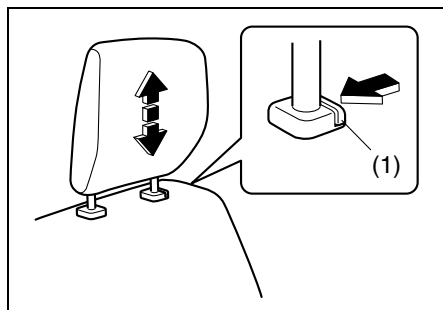
ロックボタン（1）を押したまま引き抜きます。

⚠ 警告

ヘッドレストを外したまま、走行しないでください。

■ 取付けかた

ヘッドレストの前後の向きを間違えないように、固定される位置まで差し込み、高さの調節をします。



50M2005

(1) ロックボタン

⚠ 警告

ヘッドレストは、しっかりと固定してください。また、ヘッドレストを前後逆に取り付けしないでください。ヘッドレストが本来の効果を発揮できません。

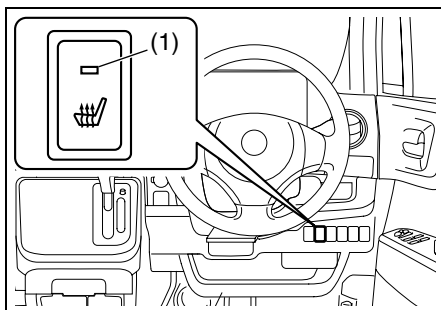
ヘッドレストを前後逆に取り付けると、ヘッドレストの高さ調節ができません。

運転席ヒーターシート スイッチ

タイプ別装備

エンジンスイッチが **ON** のときに使用できます。

- スイッチを押すと、シート内にあるヒーターが作動して、スイッチ内の表示灯 (1) が点灯します。もう一度押すとヒーターが切れます。
- シートが適温になったら、スイッチを切ってください。



50M0033

⚠ 注意

- 長時間ヒーターを使用すると、低温やけど(水ぶくれなど)の原因になります。
- 毛布や座ぶとんなど、保温性の高いものをシートにかけないでください。過熱の原因となります。

注 記

- シートの上に重い荷物を置いたり、針やくぎなどをシートに刺したりしないでください。
- シートをお手入れするときは、ベンジン、ガソリンおよびアルコールなどの溶剤を含む洗浄液を使用しないでください。シート表面やヒーターが損傷する原因となります。
→ 6-3ページ（内装のお手入れ）
- 水やジュースなどをこぼしたときは、すみやかに柔らかい布などでふき取り、十分に乾かしてからご使用ください。
- バッテリー保護のため、エンジンがかかっているときに使用してください。

🔧 アドバイス

ヒーターには、自動的にスイッチが切れるタイマー機能がありません。また、スイッチを切らないと、エンジンスイッチを **ON** にするたびにヒーターが自動的に入ります。

長い荷物を積むとき （助手席シート）

後席シートの格納のあとに、助手席の背もたれを前方へ倒すと、より長い荷物が積めます。

→ 3-33 ページ（荷室を広げるとき
（後席シート））

⚠ 警告

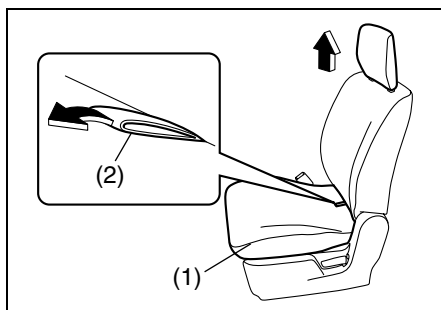
- 前方へ倒した背もたれの上に、人を乗せないでください。ブレーキや加速、衝突のときなどに投げ出されてけがのおそれがあります。また、シートが破損する原因となります。
- 背もたれを前方へ倒したときは、荷物を確実に固定してください。ブレーキや加速、衝突のときなどに、荷物が飛び出して身体にあたるおそれがあります。

■ 背もたれの前方への倒しかた

1 格納した後席シートにあたるまで、助手席シートを後方へスライドさせます。

2 ヘッドレストを外します。クッション（1）の後部についているバンド（2）を引き上げて固定を外し、クッションを車の前方方向へ起こします。

- バンドが引き上げにくいときは、背もたれを後方へ倒します。

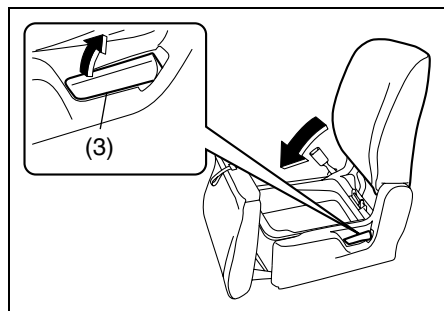


50M2006

注 記

起こしたクッションに、力を加えないでください。クッション取付部が損傷するおそれがあります。

- 3 リクライニングレバー (3) を引き上げ、背もたれを前方へいっぱいまで倒します。



50M0035

⚠️ アドバイス

ヘッドレストを外さずに背もたれを前方へ倒すと、助手席アッパーボックスの開閉ができなくなる場合があります。

■ もとにもどすときは

「背もたれの前方への倒しかた」と逆の手順で行ないます。

後席シート

⚠️ 注意

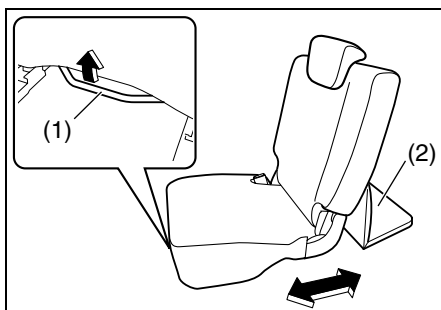
- シートを調節するときは、手足をはさんだり、身体にあてたりしないように気をつけてください。
- シートを調節したあとは、シートを前後にゆするなどして、確実に固定されているか確認してください。

前後位置の調節

スライド機構付後席

スライドレバー (1) を引き上げたまま、シートを前後に動かします。

- ラゲッジフロアボード (2) も連動して前後に動きますので、ボードの上の荷物がある場合はいったん降ろしてからシートを動かしてください。



50M2007

⚠️ 警告

シートの下に物を置かないでください。物がはさまって、シートが固定されないおそれがあります。

⚠️ 注意

シートを動かすときは、ラゲッジフロアボードに指や手をはさまないようにご注意ください。また、荷物が倒れたり、はさまれたりすることがありますのでご注意ください。

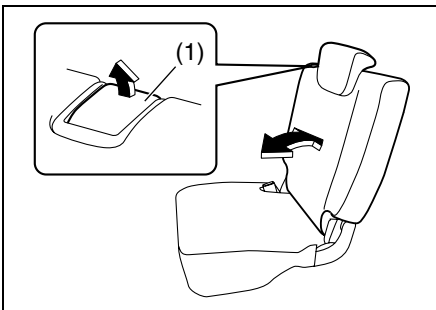
背もたれの角度調節

1 片方の手を背もたれにそえ、もう一方の手で背もたれ上面にあるリクライニングレバー (1) をいっぱい引き上げます。

- シートからおりて操作してください。シートにすわったままリクライニングレバーを引き上げると、背もたれが急に最大角度まで倒れ込むことがあります。
- リクライニングレバーはいっぱいに引き上げてください。ロックが解除されないうちに背もたれを倒そうとすると、レバーの動きが重くなります。

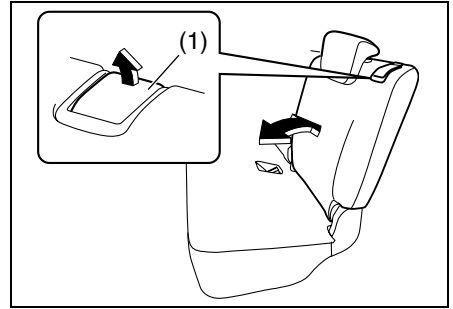
2 リクライニングレバー (1) を引き上げたまま、背もたれを好みの角度の少し手前まで倒します。

スライド機構付後席



50M2008

スライド機構なし後席



50M2009

3 リクライニングレバーから手を離し、固定される位置まで背もたれを倒します。

⚠ 警告

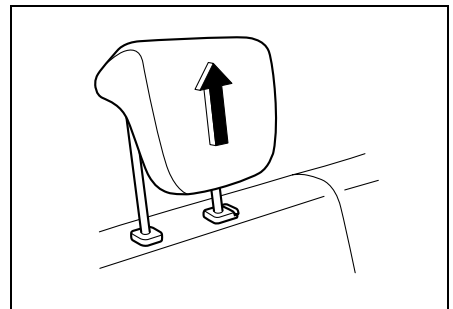
背もたれを必要以上に倒さないでください。シートベルトが本来の効果を発揮できません。

ヘッドレストの高さ位置調節と取外し・取付け

■ 使用時の位置

使用するときは、ヘッドレストを手で持ち上げ、しっかりと固定します。

使用時

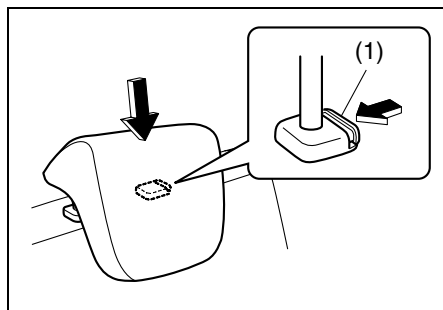


50M2010

■ 収納時の位置

収納するときは、ロックボタン（1）を押したままヘッドレストを一番下まで押し下げます。

収納時



■ 取外しかた

ロックボタン（1）を押したまま引き抜きます。

⚠ 警告

ヘッドレストを外したまま、後席に人を乗せないでください。

⚠ 注意

取り外したヘッドレストは、客室内に放置しないでください。急ブレーキをかけたときなどに乗員や物などに当たって、思わぬ事故につながるおそれがあります。

■ 取付けかた

ヘッドレストの前後の向きを間違えないように、固定される位置まで差し込み、高さの調節をします。

⚠ 警告

- ヘッドレストは、しっかり固定してください。また、ヘッドレストを前後逆に取り付けしないでください。ヘッドレストが本来の効果を発揮できません。

ヘッドレストを前後逆に取り付けると、ヘッドレストの高さ調節できません。

- お子さま用シートを取り付けるときは、お子さま用シートがヘッドレストに当たるのを防ぐため、ヘッドレストを固定できる範囲で一番高い位置に調節してください。その状態でもお子さま用シートにあたる場合は、ヘッドレストを取り外してください。

ヘッドレストがあたった状態ではお子さま用シートが確実に固定されないため、衝突のときなどにお子さまが重大な傷害を受けるおそれがあります。

荷室を広げるとき（後席シート）

背もたれを前方へ倒すと、荷室が広く使えます。

⚠ 警告

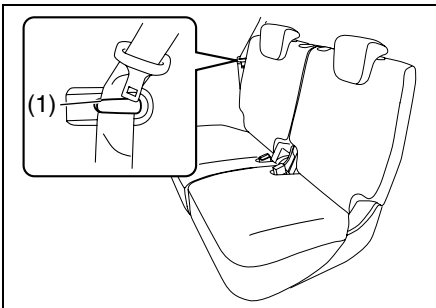
倒した背もたれの上や荷室に人を乗せないでください。ブレーキや加速、衝突のときなどに、投げ出されてけがのおそれがあります。

⚠ 注意

シートを動かすときは、手足をはさんだり、身体にあてたりしないように気をつけてください。

■ 格納のしかた

- 1 ヘッドレストを一番低い位置へ調節します。
- 2 後席左右のシートベルトを図のようにベルトガイド (1) にかけます。



50M2011

- 上図の後席は代表例です。お車のタイプにより異なります。

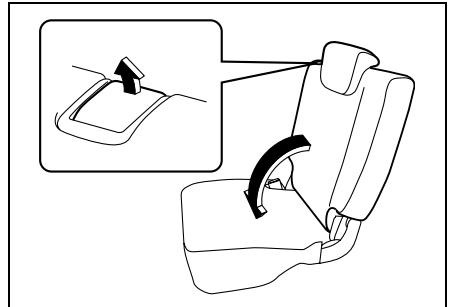
- 3 片方の手を背もたれにそえ、もう一方の手で背もたれ上面にあるリクライニングレバーをいっぱいに引き上げます。

- リクライニングレバーはいっぱいに引き上げてください。ロックが解除されないうちに背もたれを倒そうとすると、レバーの動きが重くなります。

- 4 リクライニングレバーを引き上げたまま、背もたれを前に倒します。

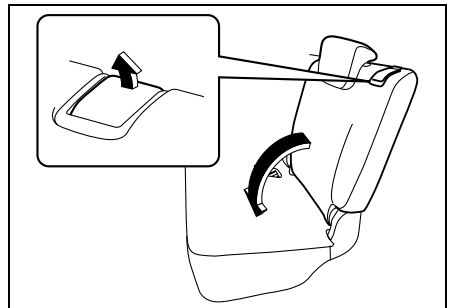
- 後席のヘッドレストが前席にあたる場合は、前席を前へ動かしてください。

スライド機構付後席



50M2012

スライド機構なし後席

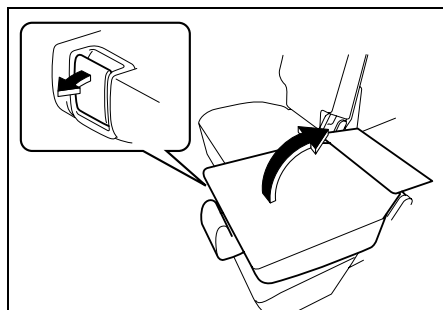


50M2013

■ もとにもどすときは

スライド機構付後席

- 1 リクライニングレバーを車の前方向へいっぱい倒し、そのまま背もたれを少し起こします。



70K046

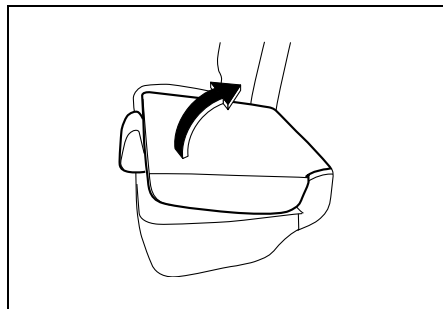
- 2 リクライニングレバーから手を離し、固定される位置まで背もたれを起こします。

- 背もたれを前後にゆすって、確実に固定されているか確認してください。

スライド機構なし後席

背もたれを、固定される位置まで車の後方向へ起こします。

- 背もたれを前後にゆすって、確実に固定されているか確認してください。



50M0169

ISOFIX対応チャイルドシート 固定専用金具

後席には、ECE R44 (※1) の基準に適合した ISOFIX (※2) タイプのお子さま用シート (別売り) を固定するための専用金具が装備されています。

- 座面と背もたれのすき間にある金具が、ISOFIX対応チャイルドシート固定用アンカー (以下ISOFIXアンカーと略す) です。
- 背もたれ裏側または裏側下方にある金具が、チャイルドシート固定用テザーアンカー (以下テザーアンカーと略す) です。

※1 ECE R44とは、お子さま用シートに関する国際法規です。

※2 ISOFIX とは、お子さま用シートの固定装置の大きさや取付け方法を統一した国際標準化機構【ISO (※3)】の規格です。

※3 ISO とは、International Organization for Standardization (インターナショナル オーガニゼーション フォー スタンダーディゼーション) の略です。

- お子さま用シートは、お子さまの年齢や体格に合った適切なものを選んでください。

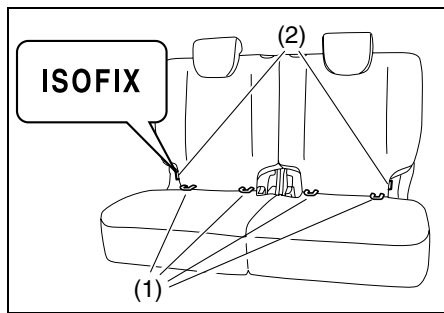
→ **3-47 ページ (お子さま用シートの選択について)**

- ISOFIXタイプのお子さま用シートは、シートベルトで固定する必要がありません。
- シートベルトで固定するお子さま用シートを取り付けるときは、**3-45 ページの「お子さま用シートのシートベルトによる固定」**をお読みください。

■ 固定のしかた

- 1 ISOFIX アンカー (1) の位置を確認します。

- 座面と背もたれのすき間にあります。



(1) ISOFIXアンカー (2) タグ

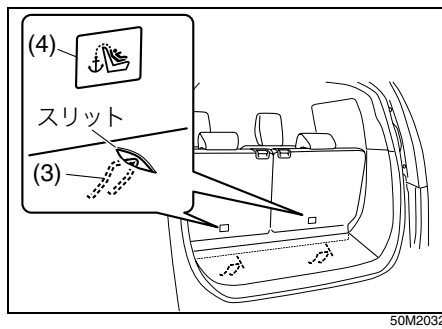
- 上図の後席は代表例です。お車のタイプにより異なります。

📌 アドバイス

ISOFIX アンカーがある付近には、上図のようなタグ (2) がついています。

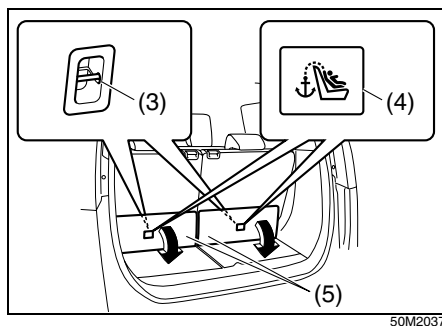
- 2 テザーアンカー (3) の位置を確認します。

- スライド機構なし後席の場合、次の図に示すスリットの奥にあります。



(3) テザーアンカー (4) ラベル

- スライド機構付後席の場合、ラゲッジフロアボード (5) をめくった内側にあります。



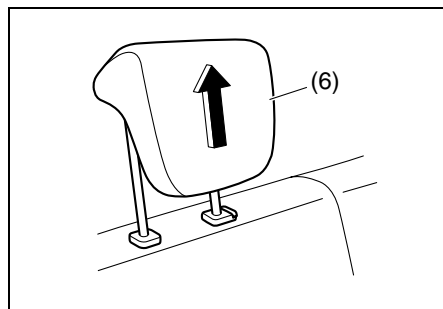
(3) テザーアンカー (4) ラベル
(5) ラゲッジフロアボード

📌 アドバイス

テザーアンカーがある付近には、上図のようなラベル (4) がついています。

- 3** 後席のヘッドレスト (6) は、お子さま用シートに当たらない高さに調節するか取り外します。

→ **3-31ページ(ヘッドレストの高さ位置調節と取外し・取付け)**



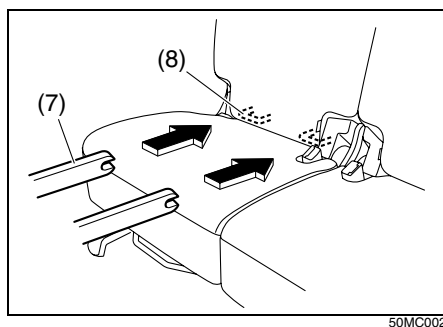
⚠ 警告

ヘッドレストを調節してもお子さま用シートに当たる場合は、ヘッドレストを取り外してください。ヘッドレストに当たった状態ではお子さま用シートが確実に固定されないため、衝突のときなどにお子さまが重大な傷害を受けるおそれがあります。

- 4** スライド機構付後席の場合、後席を後方へいっぱいまでスライドさせます。

- 5** 座席が確実に固定されているか確認します。

- 6** お子さま用シートに付属の取扱説明書にしたがって、お子さま用シートのコネクター (7) を ISOFIX アンカー (8) へ差し込みます。



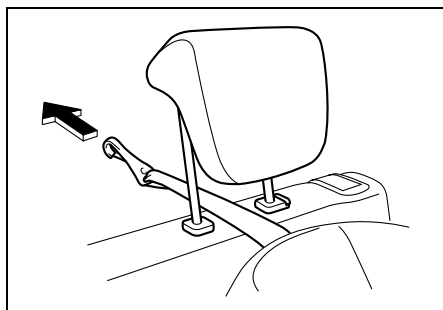
(7) コネクター (8) ISOFIXアンカー

- 上図の後席は代表例です。お車のタイプにより異なります。

7 テザーベルトを使用する場合、次のようにしてテザーアンカーへ取り付けます。

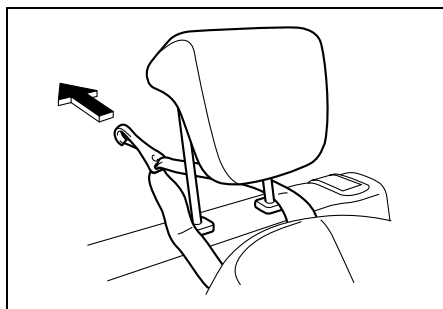
- ヘッドレストを取り付けているときは、図（代表例）のように持ち上げたヘッドレストと背もたれの間を通す

テザーベルト1本の場合



70K30350

テザーベルト2本の場合



70K30360

8 お子さま用シートを前後左右にゆすって、確実に取り付けられているか確認します。

警告

- お子さま用シートを取り付けるときは、ISOFIX アンカーやテザーアンカー周辺にシートベルトや異物がないか確認してください。シートベルトなどがかみ込むと、お子さま用シートが正しく固定されず、衝突のときなどにお子さまが重大な傷害を受けるおそれがあります。
- 荷物の固定などに、ISOFIXアンカーやテザーアンカーを使用しないでください。アンカーが曲がったり損傷したりすると、お子さま用シートが正しく固定されず、衝突のときなどにお子さまが重大な傷害を受けるおそれがあります。

フルフラットシート

前席と後席の背もたれを後方へ倒すと、室内に連続的な空間が作れます。

警告

フルフラットにしたシートに、人や荷物をのせて走行しないでください。ブレーキや加速、衝突のときなどに投げ出されたり、荷物が身体にあたったりして重大な傷害を受けるおそれがあります。

⚠ 注意

- フルフラットにしたシートの上を歩きまわらないでください。シートから足を踏み外すと、けがのおそれがあります。
- シートをもとにもどしたときは、クッションや背もたれをゆすって、しっかりと固定されているか確認してください。シート自体の固定が不確実な場合、走行中に突然シートが動いたり、背もたれが前に倒れたりして、思わぬけがをするおそれがあります。

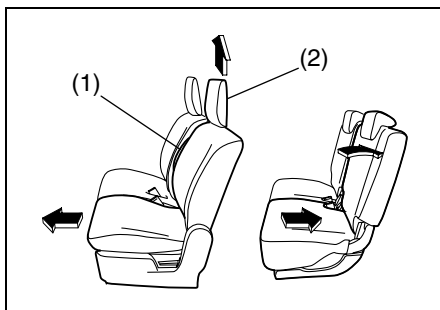
注 記

シートに強い衝撃をあたえないでください。シートが損傷することがあります。

フルフラットにするときは

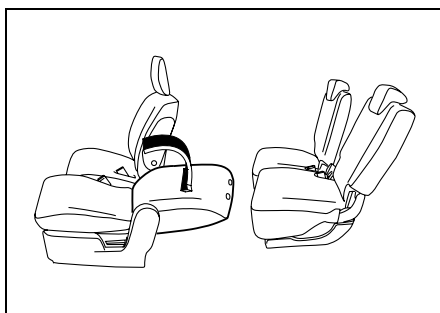
- 1 フロントセンターアームレスト (1) を持ち上げ収納します。
- 2 スライド機構付後席の場合、後席を後方へいっぱいまでスライドさせます。
- 3 後席の背もたれを、後方へいっぱいまで倒します。後席はフラットになりません。

- 4 前席のヘッドレスト (2) を外し、前席を前方へいっぱいまでスライドさせます。

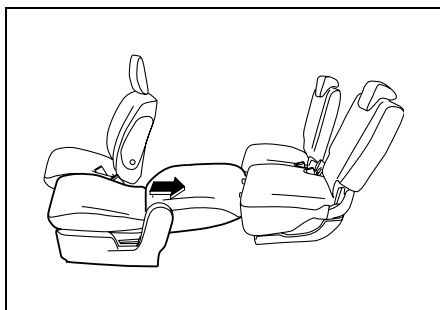


- 上図の後席は代表例です。お車のタイプにより異なります。

- 5 前席の背もたれを、後方へいっぱいまで倒します。



- 6 後席にあたるまで、前席を後方へスライドさせます。



もとにもどすとき

「フルフラットにするときは」と逆の手順で操作します。

シートベルトについて

正しい姿勢でシートにすわり、正しくシートベルトを着用しないと、シートベルトが本来の効果を発揮できません。シートベルトを着用するときは、次のことに注意してください。

- シートを正しい位置に調節し、上体を起こして奥深くすわります。
 - ベルトがねじれないように着用します。
 - 腰ベルトは、腰のできるだけ低い位置にかけます。
 - 肩ベルトは、首と肩先の中央にかけます。
 - ベルトがねじれていないことを確認し、たるみを取り除きます。
- 3-26ページ（正しい運転姿勢）



70K216

⚠ 警告

- 走行前にシートベルトを正しく着用してください。走行中に着用したり調節したりすると、思わぬ事故を起こすおそれがあります。
- 背もたれを必要以上に倒さないでください。また、洗たくばさみやクリップなどでベルトをたるませないでください。シートベルトが本来の効果を発揮できません。
- 助手席や後席の同乗者全員にシートベルトを着用させてください。

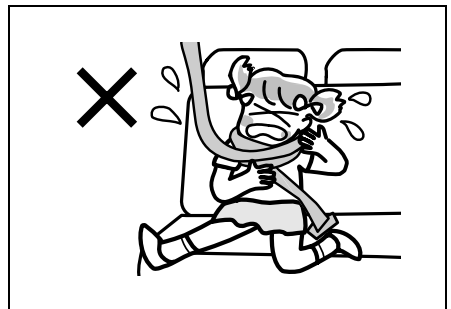
3

お子さまもシートベルトを着用

→ 2-5ページ（お子さまを乗せるときは）

⚠ 警告

お子さまをシートベルトで遊ばせないでください。ベルトを身体に巻きつけるなどして遊んでいるときに、窒息など重大な傷害を受けるおそれがあります。万一の場合は、ハサミでベルトを切断してください。



80J028

妊娠中や疾患のある方は

⚠ 警告

- 妊娠中の方、疾患がある方もシートベルトを着用してください。ただし、衝突のときに局部的に強く圧迫されるおそれがありますので、医師に相談して注意事項を確認してください。
- 妊娠中の方は、腰ベルトを腹部を避けて腰部のできるだけ低い位置にかけます。肩ベルトは、首と肩先の中央から腹部を避けて胸部にかかるように着用してください。



80J075

シートベルト警告ブザー

運転席のシートベルト着用忘れを防止するためのブザーです。

- エンジンをかけて走行を開始してから、最初に車速が約15km/h以上になったときに運転者がシートベルトを着用していないと、メーター内のシートベルト警告灯が点灯から点滅に切り替わるとともに、シートベルト警告ブザーが断続的に鳴ります。
- 3-66ページ(シートベルト警告灯)

アドバイス

- 運転者がベルトを着用すると、警告灯は消灯します。また、警告ブザーが鳴っているときは、ブザーも止まります。
- 警告ブザーは運転者がベルトを着用しなくても、約95秒間鳴り続けたあとに止まります。ただし、警告灯は点滅から点灯に切り替わったまま、エンジンスイッチを **ACC** または **LOCK** (OFF) にするまで消灯しません。

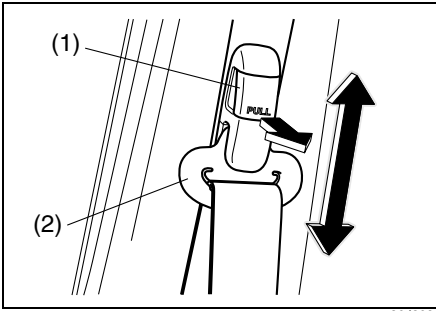
シートベルトの長さ調節

シートベルトは、長さ調節が必要ありません。身体の動きにあわせてベルトが伸縮し、強い衝撃を受けたときは自動的にベルトがロックされて身体を固定します。

肩ベルトの高さ調節 (前席のみ)

身体の大きさにあわせて、ショルダアンカー (2) の高さ調節ができます。

- 上に調節するときは、アンカーをそのまま適切な位置まで持ち上げます。
- 下に調節するときは、ロックレバー (1) を引いたままアンカーを下げ、適切な位置でレバーを離します。
- 調節後は、アンカーを下に引いて固定されているか確認します。



80J3021

シートベルトの着用のしかた

■ 着用のしかた

- 1 タングプレート (1) とシートベルトをつかみ、ベルトをゆっくりと引き出します。
ベルトのねじれを取ります。

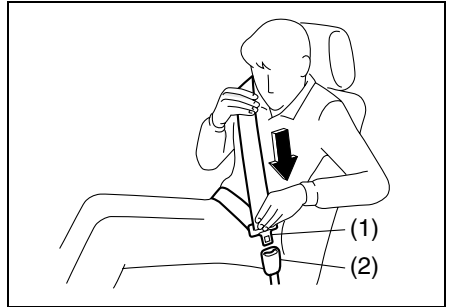


80J1147

⚠️ アドバイス

ベルトがロックされていて引き出せないときは、いったんゆるめてから再度引き出します。それでも引き出せない場合は、一度ベルトを強く引いてからゆるめ、再度ゆっくりと引き出してください。

- 2 タングプレート (1) をバックル (2) の差し込み口にまっすぐになるように合わせて、カチッという音がするまでしっかりと差し込みます。

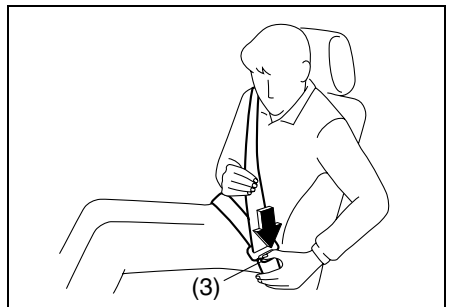


80J1148

- 3 腰ベルトを、腰のできるだけ低い位置にかけます。
- 4 肩ベルトを、首と肩先の中央にかけます。
- 5 ベルトがねじれていないことを確認し、たるみを取り除きます。

■ 外すときは

バックルのボタン (3) を押します。シートベルトが自動的に巻きもどされますので、ベルトやタングプレートに手を添え、ゆっくりともどしてください。



80J1328

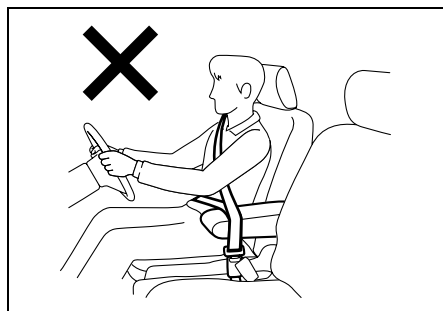
アドバイス

ベルトがねじれていると、ベルトを外したときに巻き取られないことがあります。ベルトにたるみがなく巻きもどされていることを確認してください。

シートベルトを正しく着用する

⚠ 警告

- シートベルトにねじれやたるみがあると、衝撃を受けたときに局部的に圧迫されるおそれがあります。
- ベルトが腹部にかかっていると、衝撃を受けたときに強く圧迫されるおそれがあります。
- ベルトが肩にしっかりとかかっていないと、衝撃を受けたときに前に投げ出されるおそれがあります。
- フロントセンターアームレストにベルトがかかっていると、シートベルトが本来の効果を発揮できません。ベルトは、フロントセンターアームレストの下をとしてください。

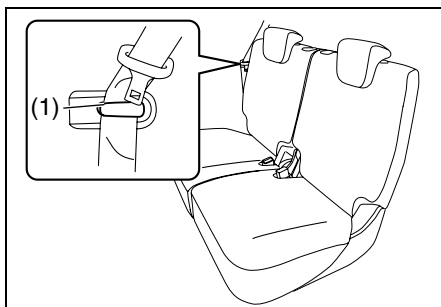


82K379

シートベルトの 取扱いとお手入れ

取扱い

後席に人を乗せないときは、シートベルトを図のようにベルトガイド(1)にかけてください。



50M2011

- 上図の後席は代表例です。お車のタイプにより異なります。

⚠ 警告

- シートベルトにほつれや擦り傷、切り傷があるときは、ベルトを交換してください。
- バックルが正常に動かないときは、日産販売会社で点検を受けてください。
- 衝突などでベルトに強い力がかかったときは、外観に異常がなくても、機能が損なわれていることがあります。ベルトを交換してください。
- バックルの内部に異物が入ったり、飲み物をこぼしたりしたときは、シートベルトが正常に機能を発揮しないおそれがありますので、日産販売会社で点検を受けてください。

- ベルトをドアにはさまないでください。ドアを閉める前に、ベルトがたるみなく巻きもどされているか確認してください。
- ベルトを改造したり、取り外したりしないでください。

お手入れ

お手入れの方法は、布地などと同様です。

→ 6-4ページ（布地、ビニールレザー、樹脂部品などの手入れ）

警告

漂白剤、溶剤、染料を使用しないでください。しみ、変色、強度低下の原因となり、シートベルトが正常に機能を発揮しないおそれがあります。

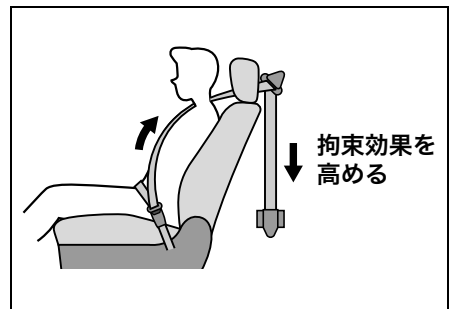
シートベルトプリテンショナー（前席のみ）

シートベルトプリテンショナーとは

エンジンスイッチが **ON** のときに、次のような状況になると、肩ベルトを瞬時に巻き取ります。

- 車の前方向から強い衝撃を受けたとき。運転席・助手席SRSエアバッグシステムと連動しています。
→ 3-56 ページ（SRS エアバッグシステムの作動）

また、運転席側はラップアウタープリテンショナー機構により、腰ベルトも同時に巻き取ります。



80J1018

注意

プリテンショナーが一度でも作動すると、ベルトを引き出すことも巻き取ることもできなくなります。日産販売会社で交換してください。

正常に機能させるために

シートベルトプリテンショナーの機能に影響をあたえる部品に手を加えないでください。シートベルトが思いがけないときに巻き取られたり、必要なときに正常に巻き取られなくなったりすることがあります。

→ 2-27 ページ (部品の取付け、取外し、修理をするときは)

2ステージロードリミッター付シートベルト (前席のみ)

車の前方向から強い衝撃を受けると、シートベルト巻取り装置内の2ステージロードリミッター付シートベルトが作動し、乗員に一定以上の荷重がかからないように肩ベルトを2段階に繰り出して、衝撃を緩和します。



80J1039

SRSエアバッグ警告灯



80J111

メーターパネル内にあります。

- シートベルトプリテンショナー、SRSエアバッグの電子制御システムに異常があると、エンジンスイッチが **ON** のときに点灯します。

→ 3-65ページ

(警告灯・表示灯の見かた)

廃棄や廃車

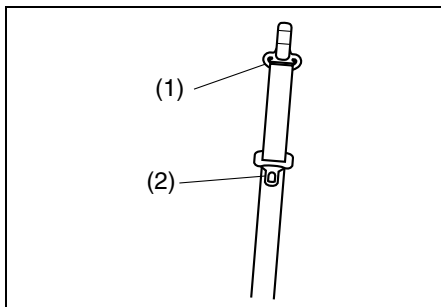
作動していないシートベルトプリテンショナーは、決められた手順で作動させてから廃棄する必要があります。

⚠ 注意

プリテンショナーを廃棄するときや、装備車を廃車するときは、日産販売会社にご相談ください。

⚠ 警告

強い衝撃を受けたシートベルトは、ショルダーアンカー部 (1) およびタングプレート部 (2) の樹脂が強いままさつで溶けてベルトに付着し、ベルトが滑りにくくなります。このような場合は、シートベルトが本来の機能を発揮できません。日産販売会社で交換してください。



82K179

お子さま用シートの シートベルトによる固定

- お子さま用シートは、お子さまの年齢や体格に合った適切なものを選んでください。
→ 3-47 ページ (お子さま用シートの選択について)
- ISOFIXタイプのお子さま用シート (別売り) を取り付けるときは、3-34ページの「ISOFIX 対応チャイルドシート 固定専用金具」をお読みください。

⚠ 警告

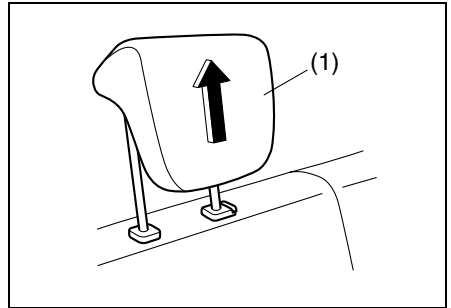
- 助手席には、乳児用チャイルドシートなどの後ろ向きお子さま用シートを取り付けしないでください。助手席 SRS エアバッグがふくらむと、お子さま用シートの背面に強い衝撃が加わり、生命にかかわる重大な傷害を受けるおそれがあります。
- やむをえず助手席にチャイルドシートを取り付けるときは、助手席をいちばん後ろに下げ、前向きに取り付けてください。



80J4027

固定のしかた

- 1 ヘッドレスト (1) は、お子さま用シートに当たらない高さに調節するか取り外します。
→ 3-31ページ (ヘッドレストの高さ位置調節と取外し・取付け)



50M2027

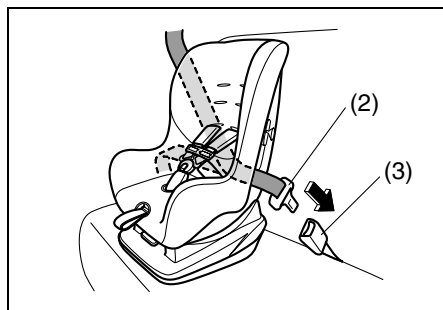
⚠ 警告

ヘッドレストを調節してもお子さま用シートに当たる場合は、ヘッドレストを取り外してください。ヘッドレストに当たった状態ではお子さま用シートが確実に固定されないため、衝突のときなどにお子さまが重大な傷害を受けるおそれがあります。

- 2 お子さま用シートと背もたれの間にすき間ができないように背もたれの角度を調節し、座席が確実に固定されているか確認します。
- 3 お子さま用シートに付属の取扱説明書にしたがって、所定の部位にシートベルトを通します。

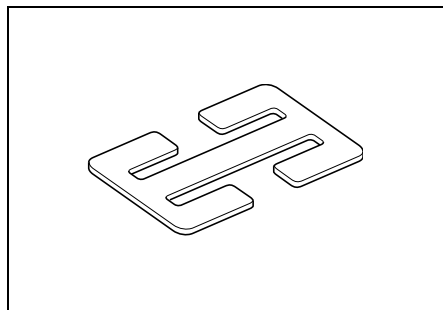
運転する前に/シートベルト

- 4 カチッと音がするまで、タングプレート (2) をバックル (3) にしっかりと差し込みます。



80J1329

- 5 お子さま用シートにシートベルト固定機構もロックングクリップもそなっていない場合は、別売りのロックングクリップを使用してしっかりと固定します。



50M003

- 上図のロックングクリップ（別売り）は代表例です。

⚠ 警告

シートベルト固定機構またはロックングクリップでお子さま用シートを確実に固定しないと、急ブレーキをかけたときや衝突時に、お子さまが重大な傷害を受けるおそれがあります。

- 6 お子さま用シートを前後左右にゆすって、確実に固定されているか確認します。

- 確実に固定できない場合は、お子さま用シートに付属の取扱説明書をご確認いただくか、お子さま用シートを購入された販売店にご相談ください。

⚠ 警告

お子さま用シートは、確実に固定してください。急ブレーキをかけたときや衝突時に、お子さまが重大な傷害を受けるおそれがあります。

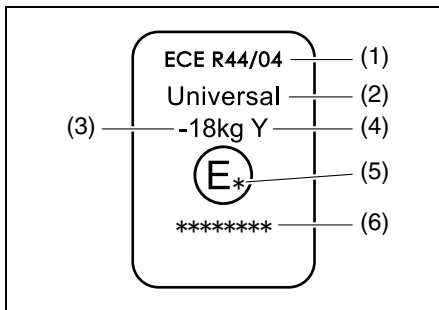
お子さま用シートの選択 について

お子さま用シートは、この項目をよく読んだうえで、お子さまの年齢や体格に合った適切なものを選んでください。

- 2-5 ページの「お子さまを乗せるとき」もよくお読みください。
- この車は、2006年10月1日施行の新保安基準に適合したISOFIX対応チャイルドシート固定専用金具（ISOFIX アンカーおよびテザーアンカー）を装備しています。
→ 3-34ページ
(ISOFIX対応チャイルドシート固定専用金具)

ECE R44の基準に適合するお子さま用シートの認証マークについて

ECE R44（※1）の基準に適合するお子さま用シートには、次のような認証マークが表示されています。



51K1022

- (1) 法規番号
- (2) お子さま用シートのカテゴリ（※2）
- (3) 対象となるお子さまの体重範囲
- (4) 装置の仕様
- (5) お子さま用シートを認可した国番号
- (6) お子さま用シートの認可番号

- 上図の認証マークは代表例です。

- ※1 ECE R44 とは、お子さま用シートに関する国際法規です。
- ※2 前図の「Universal」は、汎用カテゴリの認可であることを表します。

アドバイス

この車の日産純正お子さま用シートは、ECE R44 の基準に適合しています。

ECE R44 の基準に適合するお子さま用シートの、座席位置別適合性一覧表の見かた

- 3-50ページ（ECE R44の基準に適合するお子さま用シートの、座席位置別適合性一覧表）

■ 質量グループについて

- ECE R44 の基準に適合するお子さま用シートは、次の5種類に分類されます。

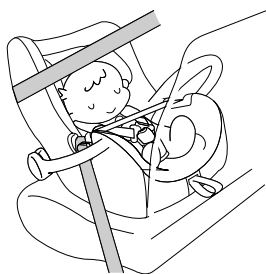
質量グループ	お子さまの体重
グループ0	10kgまで
グループ0+	13kgまで
グループⅠ	9～18kg
グループⅡ	15～25kg
グループⅢ	22～36kg

運転する前に/シートベルト

- 代表的なお子さま用シートには、次のようなものがあります。

乳児用チャイルドシート

後ろ向き、または横向き装着のお子さま用シートで、首がすわっていないお子さま、ひとりすわりのできないお子さまに使用します。ECE R44 基準のグループ **0**、**0+** に相当します。



51K1023

チャイルドシート

前向き装着のお子さま用シートで、シートベルトが首やあごにかかるときや、腰骨にかからないようなお子さまに使用します。ECE R44 基準のグループ **I** に相当します。



51K1024

ジュニアチャイルドシート

前向き装着のお子さま用シートで、シートベルトが首やあごにかかるときや、腰骨にかからないようなお子さまに使用します。ECE R44 基準のグループ **II**、**III** に相当します。



51K1025

■ ISOFIXタイプのお子さま用シートの、サイズ等級について

サイズ等級は、お子さま用シートに表示される分類記号です。次の一覧表をご覧ください。

サイズ等級		説明
A	ISO/F3	全高前向き幼児用チャイルドシート
B	ISO/F2	低型前向き幼児用チャイルドシート
B1	ISO/F2X	低型前向き幼児用チャイルドシート (ISO/F2とは別形状)
C	ISO/R3	大型後ろ向き幼児用チャイルドシート
D	ISO/R2	小型後ろ向き幼児用チャイルドシート
E	ISO/R1	後ろ向き乳児用チャイルドシート
F	ISO/L1	左向き位置用チャイルドシート（キャリコット※）
G	ISO/L2	右向き位置用チャイルドシート（キャリコット※）

※キャリコットとは、お子さまを寝かせた姿勢で横向きに取り付けることができる乳児用チャイルドシートの一つです。

詳しくは、お子さま用シートの製造元または販売店にご相談ください。

ECE R44の基準に適合するお子さま用シートの、座席位置別適合性一覧表

■ シートベルトによる固定

質量グループ	着席位置	
	助手席	後席
グループ0 (10kgまで)	X	U
グループ0+ (13kgまで)	X	U
グループⅠ (9～18kg)	UF	U
グループⅡ (15～25kg)	X	UF
グループⅢ (22～36kg)	X	UF

<上表に記入する文字の説明>

- U
 : この質量グループでの使用を許可された汎用（ユニバーサル）カテゴリのお子さま用シートに適しています。
- UF
 : この質量グループでの使用を許可された汎用（ユニバーサル）カテゴリの前向きお子さま用シートに適しています。
- X
 : お子さま用シートの取付けには適していません。

- シートベルトを使用してお子さま用シートを取り付けるときは、**3-45 ページ**の「**お子さま用シートのシートベルトによる固定**」をお読みください。
- ISOFIX タイプのお子さま用シートの種類によっては、上表の質量グループでの使用に適していても、取り付けができない場合があります。詳しくは、次ページの「**ISOFIX対応チャイルドシート固定専用金具による固定**」をお読みください。

ⓘアドバイス

- 表に記載されていないお子さま用シートを使用する場合は、お子さま用シートの製造元または販売店にご相談ください。
- 取り付けるときは、お子さま用シートに付属の取扱説明書をあわせてお読みください。

■ ISOFIX対応チャイルドシート固定専用金具による固定

質量グループ	サイズ等級		チャイルドシート固定専用金具の位置	
			助手席	後席
キャリコット	F	ISO/L1	N.A.	X
	G	ISO/L2	N.A.	X
グループ0（10kgまで）	E	ISO/R1	N.A.	X
グループ0+（13kgまで）	E	ISO/R1	N.A.	X
	D	ISO/R2	N.A.	X
	C	ISO/R3	N.A.	X
グループⅠ（9～18kg）	D	ISO/R2	N.A.	X
	C	ISO/R3	N.A.	X
	B	ISO/F2	N.A.	IUF
	B1	ISO/F2X	N.A.	IUF
	A	ISO/F3	N.A.	IUF
グループⅡ（15～25kg）			N.A.	X
グループⅢ（22～36kg）			N.A.	X

<上表に記入する文字の説明>

IUF：この質量グループでの使用を許可された汎用（ユニバーサル）カテゴリーのISOFIX対応前向きお子さま用シートに適しています。

X：ISOFIX対応お子さま用シートの取付けには適していません。

N.A.：この位置にはチャイルドシート固定専用金具が装備されていないため、ISOFIXタイプのお子さま用シートを取り付けることはできません。

- チャイルドシート固定専用金具を使用してお子さま用シートを取り付けるときは、**3-34ページ**の「ISOFIX対応チャイルドシート 固定専用金具」をお読みください。

🔧 アドバイス

- 表に記載されていないお子さま用シートを使用する場合は、お子さま用シートの製造元または販売店にご相談ください。
- 取り付けるときは、お子さま用シートに付属の取扱説明書をあわせてお読みください。

SRSエアバッグ車を 運転するときは

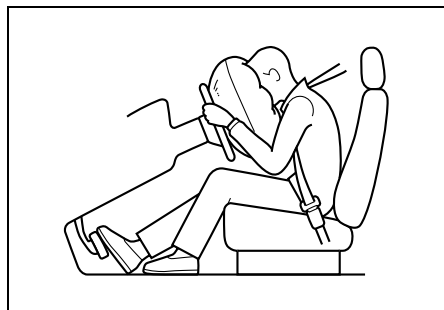
SRSエアバッグシステムとは

SRSとはSupplemental Restraint System（サプリメンタル レストレイント システム）の略で、補助拘束装置の意味です。

■ 運転席・助手席 SRS エアバッグシステム

エンジンスイッチが **ON** の場合に、車の前方向から強い衝撃を受け、シートベルトを着用していてもハンドルや助手席側インパネに顔面があたるような強い衝突のときに、運転席・助手席 SRS エアバッグが瞬時にふくらむ構造になっています。

- 運転席・助手席 SRS エアバッグシステムは、ふくらんだ SRS エアバッグがクッションの役割をして、顔面への衝撃を軽減する効果があります。



80J090

- シートベルトは必ず着用してください。
→ **3-41ページ**
(シートベルトの着用のしかた)

⚠ 警告

- SRS エアバッグシステムは、シートベルトに代わるものではありません。シートベルトと併用することで、その効果を発揮するシートベルトの補助拘束装置です。したがって SRS エアバッグシステムが装備されている車であっても、シートベルトを必ず着用してください。
- シートベルトは正しい姿勢で正しく着用してください。シートベルトを正しく着用しないと、SRS エアバッグの効果が十分発揮できません。



51K0007

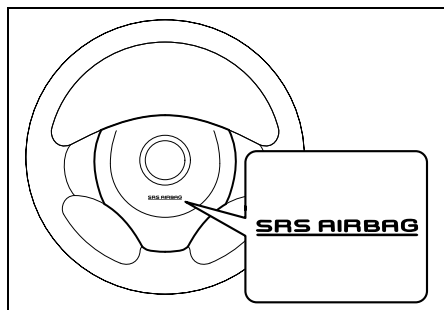
📌 アドバイス

助手席 SRS エアバッグは、助手席に乗員が乗っていないなくても、運転席 SRS エアバッグと同時にふくらみます。

表示と収納場所

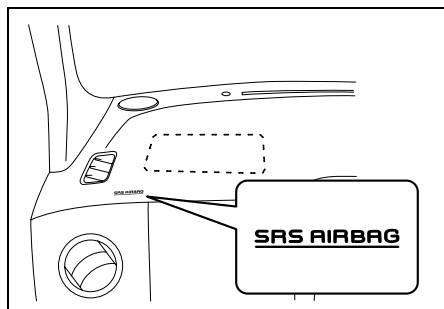
“SRS AIRBAG” の表示がある付近に収納されています。

■ 運転席SRSエアバッグ



82K349

■ 助手席SRSエアバッグ



50M0051

⚠ 警告

- エアバッグの収納部分に傷がついたり、ひび割れがあったりするときは、日産販売会社で交換してください。エアバッグが正常に作動しないおそれがあります。
- エアバッグの収納場所を強打したり、衝撃を加えたりしないでください。エアバッグが正常に作動しなくなったり誤ってふくらんだりして、思わぬ傷害を受けるおそれがあります。

3

着座姿勢

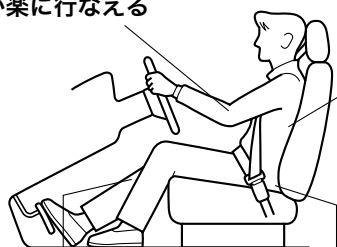
運転者および助手席の同乗者は、シートに奥深くすわり、背もたれに背中を軽くつけてください。また、シートを前方に出し過ぎないようにシートの位置を調節してください。

とくに助手席の同乗者は、後席の同乗者のさまたげにならない位置までシートを後方に移動し、助手席SRSエアバッグからできるだけ離れてすわってください。

→ 3-26ページ（正しい運転姿勢）

ひじが軽く曲がりハンドル操作が楽に行なえる

背中を背もたれに軽くつける



ひざが伸びきらずペダル類を踏むときに余裕がある

シートに深くすわる

80J177

お子さま用シートの取付け

- 2-6 ページ (お子さま用シートの使用について)
- 3-45 ページ (お子さま用シートのシートベルトによる固定)
- 3-47 ページ (お子さま用シートの選択について)

3

SRSエアバッグシステムの取扱い

SRS エアバッグシステムを正常に機能させるために

SRSエアバッグがふくらむ範囲に物があると、物が飛ばされたりSRSエアバッグが正常にふくらまなくなったりするおそれがあります。

⚠ 警告

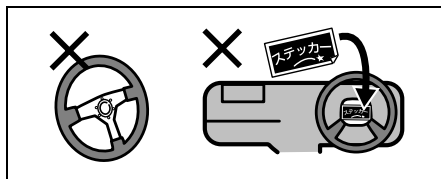
- サスペンションを改造しないでください。車高やサスペンションの硬さが変わると、SRSエアバッグの誤作動の原因になります。
- 車両前部にグリルガードなどを装着するときは、日産販売会社にご相談ください。車両前部を改造すると、SRSエアバッグが正常に作動しなくなるおそれがあります。
- 無線機などを取り付けるときは、日産販売会社にご相談ください。無線機の電波などがSRSエアバッグのコンピューターに悪影響をあたえるおそれがあります。

- SRS エアバッグが作動しない程度の事故であっても、事故後は日産販売会社で点検を受けてください。システム本来の機能が損なわれていると、万一のときにSRSエアバッグの効果が十分に発揮できないおそれがあります。
- SRS エアバッグは、その機能に影響をあたえる部品に手を加えると、思いがけないときにふくらんだり、必要なときに正常に作動しなくなったりすることがあります。次のような場合は、システムに悪影響をおよぼしますので、事前に日産販売会社にご相談ください。
 - ・ハンドルの取外し、ハンドルまわりの修理など
 - ・インパネまわり、前席シート下の修理および電気配線の修理
 - ・オーディオ用品などの取付け
 - ・ダッシュボード周辺の板金塗装および修理
 - ・前席シートの交換およびシートまわりの修理
 - ・センターピラーまわりの修理

■ 運転席SRSエアバッグについて

⚠ 警告

- ハンドルにもたれかかるなどして、SRS エアバッグ収納部に手や顔、胸などを近づけないでください。SRS エアバッグが作動したときの強い衝撃で、重大な傷害を受けるおそれがあります。
- ハンドルを交換する、ハンドルのパッド部にステッカーを貼る、色をぬる、カバーでおおうなどの改造をしないでください。万一のときにSRSエアバッグが正常にふくらまなくなるおそれがあります。



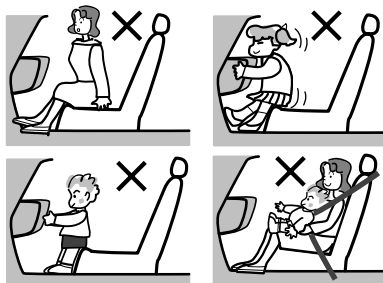
80J094

■ 助手席SRSエアバッグについて

⚠ 警告

- 助手席に乗車するときや、お子さまを乗せるときは、必ず次のことをお守りください。守らないとSRSエアバッグが作動したときの強い衝撃で、重大な傷害を受けるおそれがあります。
- インパネのSRSエアバッグ収納部に手足を置いたり、顔や胸などを近づけたりしないでください。

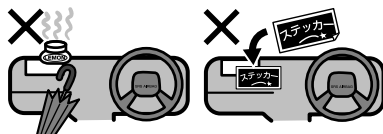
- お子さまをSRSエアバッグ収納部の前に立たせたり、ひざの上に抱いてすわったりしないでください。お子さまは後席に乘せて、シートベルトを着用させてください。



80J095

- シートベルトを正しく着用できないお子さまは、お子さま用シートに乘せてください。

- インパネ上面には、ステッカーを貼ったり色をぬったりしないでください。また、アクセサリーや芳香剤、ETC車載器やポータブルカーナビなどを取り付けたり置いたり、傘などを立てかけたりしないでください。



80J096

- フロントガラスやルームミラーにアクセサリー（日産純正用品を除く）などを取り付けしないでください。

SRSエアバッグシステムの作動

作動したとき

- エアバッグは、高温のガスで瞬時にふくらみます。事故の発生状況や乗員の姿勢によっては、擦過傷、打撲、やけどなどを負うことがあります。
- ふくらんだエアバッグは、すぐにしぼむ構造になっています。

⚠ 警告

エアバッグが作動したあとは、エアバッグの構成部品に触れないでください。作動直後は構成部品が熱くなり、やけどのおそれがあります。

⚠ 注意

エアバッグが作動すると大きな音がして白い煙のようなガスが出ますが、火災ではありません。また、人体への影響ありません。

ただし、残留物が目や皮膚などに付着したときは、できるだけ早く水で洗い流してください。皮膚の弱い方などは、まれに皮膚を刺激する場合があります。

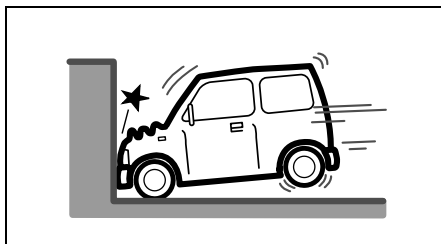
🔧 アドバイス

エアバッグは再使用できません。
日産販売会社で交換してください。

こんなとき作動します

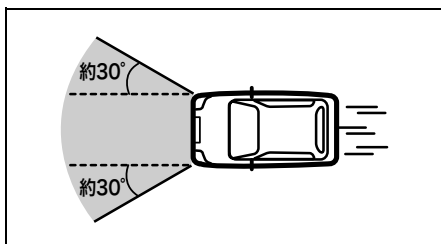
■ 運転席・助手席SRSエアバッグ

- 衝突しても変形や移動をしない構造物（コンクリートの壁など）に、約25km/h以上の速度で正面衝突したとき



80J097

- 車両の前方約 30° 以内の方向から、上図と同等の強い衝撃を受けたとき



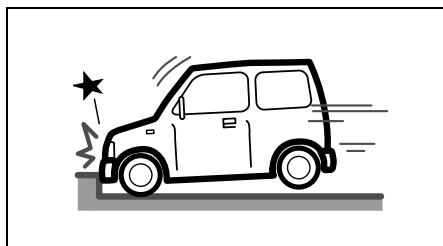
80J098

こんなとき作動することがあります

■ 運転席・助手席SRSエアバッグ

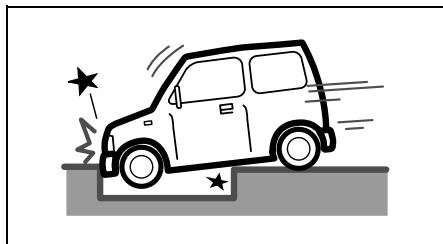
車体下部に強い衝撃を受けると、多くの場合作動します。

- 縁石や中央分離帯などに衝突したとき



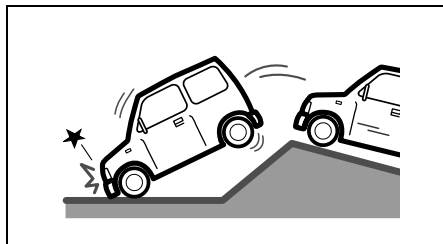
80J099

- 深い穴や溝などに落ちたとき



80J100

- ジャンプして地面にぶつかったり、道路から落下したりしたとき



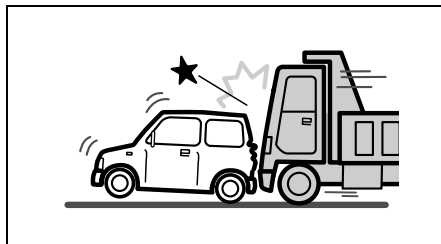
80J101

こんなとき、衝撃が強いと作動する場合もあります

■ 運転席・助手席SRSエアバッグ

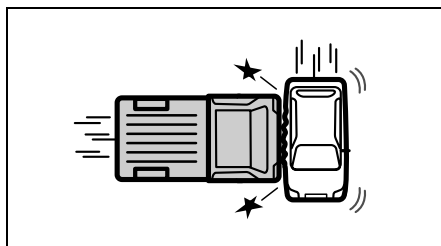
追突、横方向からの衝突、横転などでは基本的に作動しませんが、衝撃が強いとまれに作動する場合があります。

- 追突されたとき



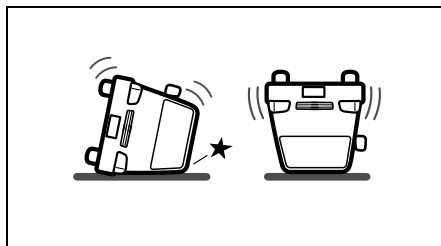
80J108

- 横方向から衝突されたとき



80J109

- 横転や転覆をしたとき



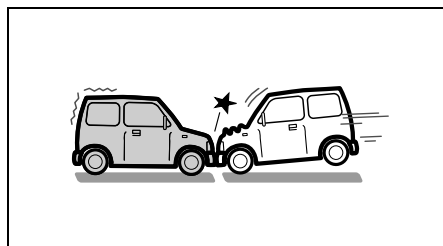
80J110

こんなとき作動しないことがあります

■ 運転席・助手席SRSエアバッグ

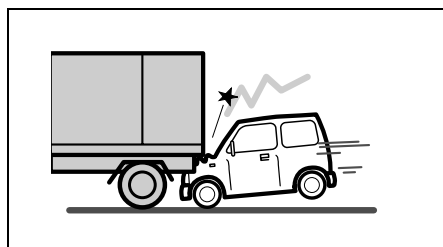
衝突の相手が移動したり、車体が大きく変形したりして衝撃が吸収されたときや、衝突の角度が前方約 30° を超えるとき、多くの場合は作動しません。

- 停車している同程度の重さの車に、50km/h 程度、もしくはそれ以下の速度で正面から衝突したとき



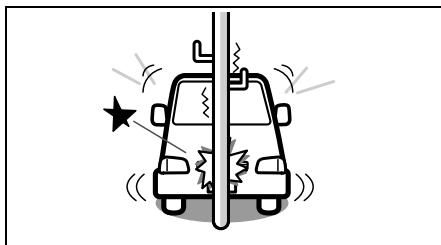
80J102

- トラックの荷台の下などへもぐり込んだとき



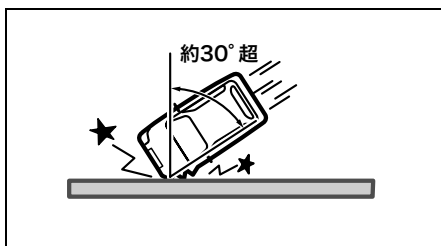
80J103

- 電柱や立木などに衝突したとき



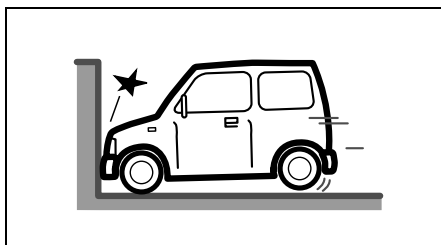
80J104

- 前方約 30° を超える角度で、コンクリートの壁やガードレールなどに衝突したとき



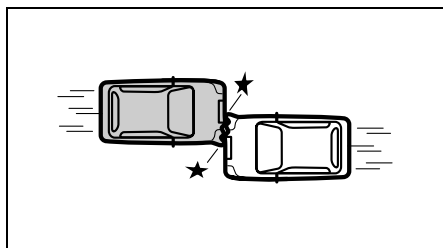
80J105

- 衝突時に変形、移動しないコンクリートのような固い壁に正面衝突したときであっても衝突速度が約 25km/h 以下のとき



80J106

- 衝突の方向が車両の中心からずれたとき（オフセット衝突）



80J107

SRSエアバッグ警告灯



80J111

メーターパネル内にあります。

- SRS エアバッグ、シートベルトプリテンショナーの電子制御システムに異常があると、エンジンスイッチが **ON** のときに点灯します。

→ 3-65ページ

（警告灯・表示灯の見かた）

廃棄と廃車

作動していないエアバッグを廃棄するときは、決められた手順で作動させてから廃棄する必要があります。



80J112

⚠ 注意

エアバッグを廃棄するときや、装備車を廃車するときは、日産販売会社にご相談ください。正しく取り扱わないと、エアバッグが思いがけないときにふくらんで、けがをすることがあります。

イベントデータレコーダー（EDR）とは

この車は、SRSエアバッグシステムを制御するためのコンピューターを搭載しています。このコンピューターは、SRSエアバッグシステムが正常に作動しているかどうかを常に診断するとともに、エアバッグが作動するような事故のときに、衝突時点やその前後の車両データを記録するイベントデータレコーダー（EDR）システムを備えています。

EDRに記録するデータ

- SRSエアバッグシステムの故障診断情報
- SRSエアバッグ作動に関する情報

📌 アドバイス

- お車のタイプなどにより、記録されるデータは異なります。
- EDRは、一般的なデータレコーダーとは異なり、会話などの音声や映像は記録しません。

3

EDRデータの開示について

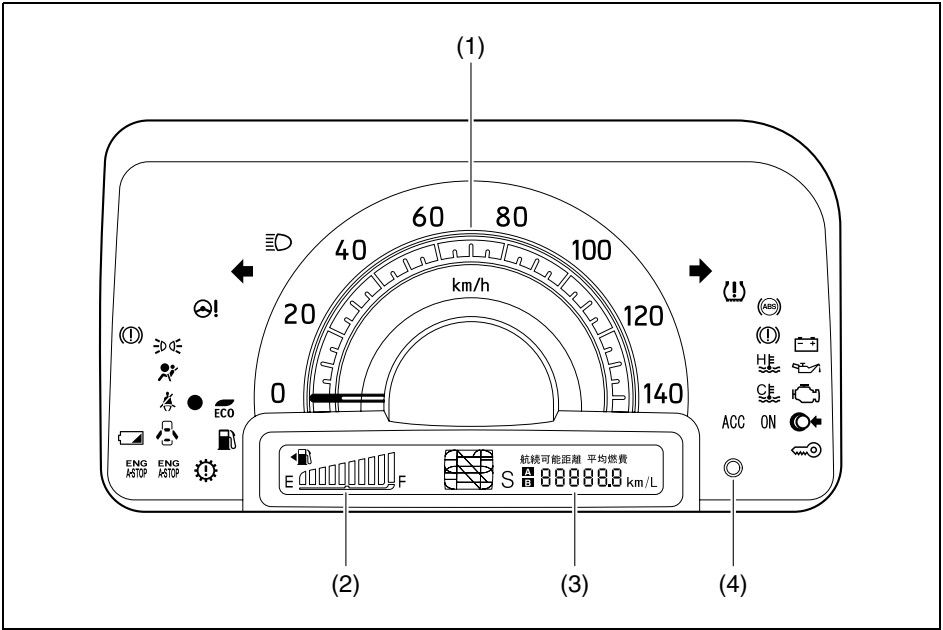
日産および日産が委託した第三者は、EDRに記録されたデータを、車両衝突安全性能の向上などを目的に取得・利用することがあります。

なお、日産および日産が委託した第三者は、次の場合を除き、取得したデータを第三者へ開示・提供しません。

- お車の使用者の同意がある場合
- 法令、裁判所命令その他法的強制力のある要請に基づく場合
- 統計的な処理を行なうなど、使用者や車両が特定できないように加工したデータを、研究機関などに提供する場合

メーターの見かた

イラストは代表例です。お車のタイプにより、このイラストと異なることがあります。



50MB005

- (1) スピードメーター(速度計)
- (2) 燃料計
- (3) オドメーター/トリップメーター
(燃費/航続可能距離表示機能付)
- (4) 表示切替えノブ

(1) スピードメーター(速度計)

走行速度がkm/hで示されます。

(2) 燃料計

エンジンスイッチが **ON** のとき、燃料残量の目安が表示されます。

- 燃料残量警告灯が点灯したときは、すみやかに給油してください。
→ **3-67ページ(燃料残量警告灯)**
- 燃料残量警告灯が点灯するとともに燃料計の目盛り(一つ)が点滅したときは、燃料がほとんどありません。ただちに給油してください。



50M0141

アドバイス

- 給油後は、エンジンスイッチを **ON** にしてから表示が正しい量を示すまでに、少し時間がかかります。
- 坂道やカーブなどでは、タンク内の燃料が移動するため、表示が変わることがあります。
-  の左にある **◀** 印は、給油口（フューエルリッド）が助手席側の車両後方にあることを示します。

3

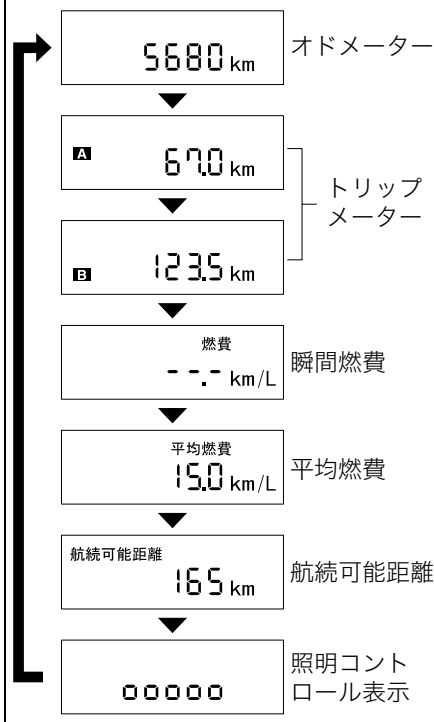
(3) オドメーター/トリップメーター(燃費/航続可能距離表示機能付)

エンジンスイッチを **ON** にすると、次のいずれかが表示されます。

- オドメーター（積算距離計）
- トリップメーター（区間距離計）
- 瞬間燃費
- 平均燃費
- 航続可能距離

メーター内の表示切替えノブ（4）を押すと、次の図のように表示が切り替わります。

図の値は表示例です



50M0057

警告

走行中は、表示の切替え操作をしないでください。操作に気を取られて、思わぬ事故につながるおそれがあります。

⚠️ アドバイス

- 表示は、ノブを離れたときに切り替わります。
 - 表示される燃費や航続可能距離は目安です。実際とは異なる場合があります。
 - 走行中にメーター内のエンジン警告灯が点灯すると、燃費や航続可能距離が正しく表示されない場合があります。
- 3-68ページ (エンジン警告灯)

オドメーター (積算距離計)

新車時 (またはメーター交換時) からの走行距離の累計が km 単位で表示されます。(リセットはできません)

トリップメーター (区間距離計)

リセット後の走行距離が km 単位で表示されます。(次にリセットするまで距離計測は継続されます)

- **A** および **B** の 2 種類の走行距離を同時に計測できます。

<使いかたの例>

- A** : 出発時にリセットして、出発後の距離を計測
- B** : 給油時にリセットして、給油後の距離を計測

- リセットするときは、表示が「0.0」になるまで表示切替えノブ (4) を長押しします。

⚠️ アドバイス

トリップメーターの最大値は 9999.9 で、そのあと 0.0 にもどります。(距離計測は継続されます)

瞬間燃費

走行中に表示されます。

⚠️ アドバイス

- 停車中は値が表示されません。
- 最大表示値は 50.0 です。下り坂などで燃料カット制御が作動しているときでも、それ以上の値は表示されません。
- 燃費が大きく変化する走行をすると、表示に遅れが発生します。

平均燃費

バッテリー接続後、またはリセット後の値が表示されます。

- リセットするときは、平均燃費の表示中に表示切替えノブ (4) を長押しします。

⚠️ アドバイス

バッテリー接続後またはリセット後しばらくは、値が表示されません。

航続可能距離

燃料残量と平均燃費から算出した値が 5km単位で表示されます。

⚠️ アドバイス

- 給油直後の値は、給油前の走行状況に左右されますので、給油ごとに値が異なる場合があります。
 - エンジンスイッチを **ON** のままにして給油すると、正しい値が表示されない場合があります。
 - 次のような場合は値が表示されません。
 - エンジンスイッチを **ON** にしたあと少しの間
 - バッテリー接続後しばらくの間
 - 燃料残量警告灯の点灯中
- 3-67ページ (燃料残量警告灯)

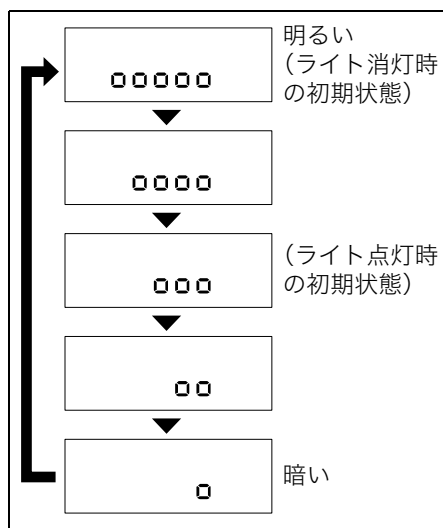
メーターの照明

エンジンスイッチを **ON** にすると点灯し、**ACC** または **LOCK** (OFF) にすると消灯します。

■ メーターの明るさ調節

ライト点灯時と消灯時のそれぞれで5段階に調節できます。

- 明るさを調節したい状態（ライト点灯または消灯）にし、照明コントロール表示（**3-62 ページ**参照）にしたうえで、表示切替えノブ（4）を長押しします。明るさが1段階ずつ変化します。



50M0058

⚠️ アドバイス

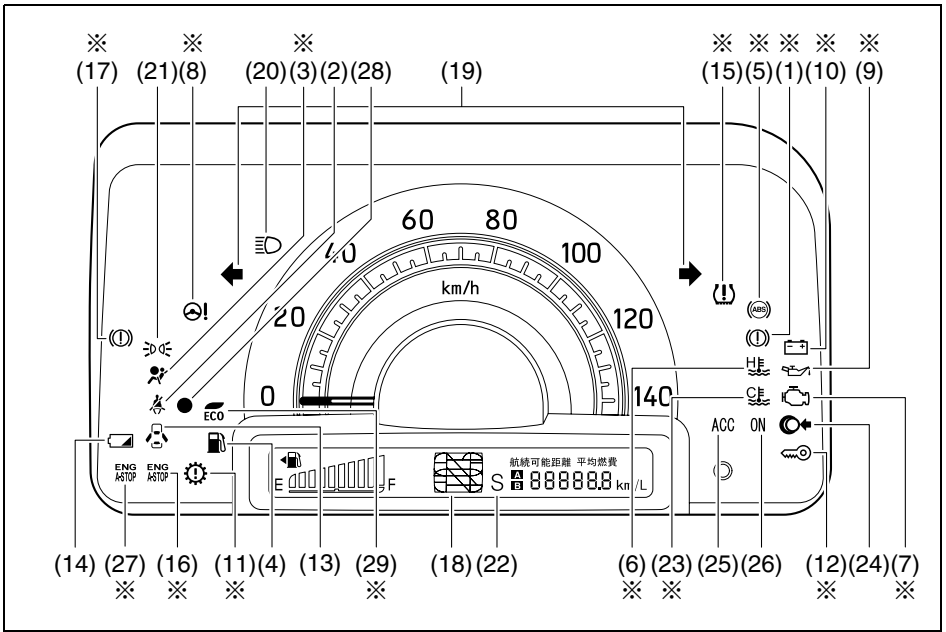
- 調節中に、表示切替えノブを短押しするか10秒以上押さないでいると、オドメーターの表示に切り替わります。
- バッテリーを外すと記憶が消去され、初期状態にもどりますので、明るさ調節をやり直す必要があります。

⚠️ 警告

走行中は明るさ調節をしないでください。操作に気を取られて、思わぬ事故につながるおそれがあります。

警告灯・表示灯の見かた

イラストは代表例です。お車のタイプにより、このイラストと異なることがあります。



- | | |
|----------------------------------|----------------------------------|
| (1) ブレーキ警告灯(※) | (17) ヒルスタートアシスト警告灯
(オレンジ色)(※) |
| (2) シートベルト警告灯 | (18) ポジションインジケーター |
| (3) SRSエアバッグ警告灯(※) | (19) 方向指示器表示灯 |
| (4) 燃料残量警告灯 | (20) ヘッドランプ上向き
(ハイビーム)表示灯 |
| (5) ABS警告灯(※) | (21) ライト点灯表示灯 |
| (6) 水温警告灯(※) | (22) S(スポーツ)モード表示 |
| (7) エンジン警告灯(※) | (23) 低水温表示灯(※) |
| (8) パワーステアリング警告灯(※) | (24) プッシュ表示灯 |
| (9) 油圧警告灯(※) | (25) ACC表示灯 |
| (10) 充電警告灯(※) | (26) IG ON表示灯 |
| (11) トランスミッション警告灯(※) | (27) アイドリングストップ表示灯
(緑色)(※) |
| (12) エンジンイモビライザー
警告灯(※) | (28) セキュリティインジケーター |
| (13) 半ドア警告灯 | (29) ECOインジケーター(※) |
| (14) 携帯リモコン電池消耗警告灯 | |
| (15) タイヤ空気圧警告灯(※) | |
| (16) アイドリングストップ警告灯
(オレンジ色)(※) | |

- ※印の警告灯・表示灯は、エンジンスイッチを **ON** にしたときに初期点灯するのが正常です。点灯しない場合は、日産販売会社で点検を受けてください。
- アイドリングストップ装備車には、特有の点灯条件があります。
→ 4-29ページ
(アイドリングストップ)

(1) ブレーキ警告灯



82K170

- 次のような状況になると、エンジンスイッチが **ON** のときに点灯します。
 - ブレーキ液が不足している
 - パーキングブレーキをかけている
 - ブレーキのシステムに異常がある
- システムが正常で、パーキングブレーキを完全に解除しているときは、エンジンスイッチを **ON** にすると約2秒間点灯したあと消灯します。
- 走行中に一時的に点灯しても、そのあと消灯し再点灯しなければ正常です。

⚠ 警告

- 次のようなときはただちに安全な場所に停車し、日産販売会社にご連絡ください。
 - パーキングブレーキを完全に解除しても消灯しないときや、走行中に点灯したとき。ブレーキの効きが悪くなっていることがあります。ブレーキペダルを強く踏んで停車してください。

- ブレーキ警告灯とABS警告灯が同時に点灯したままのとき。ABSに異常が発生しているだけでなく、ブレーキペダルを強く踏むと車両が不安定になるおそれがあります。

- パーキングブレーキの解除忘れにご注意ください。パーキングブレーキをかけたまま走行すると、ブレーキ装置が過熱して、ブレーキが効かなくなるおそれがあります。また、室内ブザーが“ピピピッ、ピピピッ”と鳴り続けます。
→ 4-14 ページ (パーキングブレーキ解除忘れ警告ブザー)

(2) シートベルト警告灯



80J221

運転者がシートベルトを着用していないと、エンジンスイッチが **ON** のときに点灯します。

また、エンジンをかけて走行を開始してから、最初に車速が約 15km/h 以上になったときに運転者がシートベルトを着用していない場合、シートベルト警告ブザーが断続的に鳴るとともに、警告灯が点灯から点滅に切り替わります。

- 運転者がシートベルトを着用しても、点灯または点滅したままのときは、システムの異常が考えられます。日産販売会社で点検を受けてください。

⚠️ アドバイス

- 運転者がシートベルトを着用すると消灯します。また、警告ブザーが鳴っているときは、ブザーも止まります。
- 警告ブザーは運転者がシートベルトを着用しなくても、約95秒間鳴り続けたあとに止まります。ただし、警告灯は点滅から点灯に切り替わったまま、エンジンスイッチを **ACC** または **LOCK** (OFF) にするまで消灯しません。

(3) SRSエアバッグ警告灯



80J111

SRSエアバッグ、シートベルトプリテンショナーの電子制御システムに異常があると、エンジンスイッチが **ON** のときに点灯します。

- システムが正常な場合はエンジンスイッチを **ON** にしたときに、約6秒間点灯したあと消灯します。

⚠️ 警告

次のような場合は、システムの異常が考えられます。日産販売会社で点検を受けてください。

- 運転中に点灯
- エンジンスイッチを **ON** にしても点灯しない
- エンジンスイッチを **ON** にしたあと、約6秒間たっても消灯しない

(4) 燃料残量警告灯



80J225

- 燃料の残量が少なくなると、エンジンスイッチが **ON** のときに点灯します。すみやかに給油してください。
 - 点灯すると、警告ブザーが“ポーン”と1回鳴ります。また、そのまま給油しないでいると、エンジンスイッチを **ON** にすることにより警告ブザーが鳴ります。
 - システムに異常があると、エンジンスイッチが **ON** のときに点滅します。日産販売会社で点検を受けてください。
- 3-61ページ (燃料計)

⚠️ アドバイス

- 坂道やカーブなどではタンク内の燃料が移動するため、早めに点灯することがあります。
- 走りかたによって、点灯・消灯が繰り返されることがあります。

(5) ABS警告灯



80J127

ABS（アンチロックブレーキシステム）の電子制御システムに異常があると、エンジンスイッチが **[ON]** のときに点灯します。点灯中はABSが作動しません。日産販売会社で点検を受けてください。

- システムが正常な場合はエンジンスイッチを **[ON]** にしたときに、約2秒間点灯したあと消灯します。

⚠ 警告

ABS 警告灯とブレーキ警告灯が同時に点灯したまのときは、ただちに安全な場所に停車し、日産販売会社にご連絡ください。ABS に異常が発生しているだけでなく、ブレーキペダルを強く踏むと車両が不安定になるおそれがあります。

💡 アドバイス

点灯中はABSは作動しませんが、通常のブレーキとして使用することができます。

(6) 水温警告灯



82K082

エンジン回転中に、エンジン冷却水温が高くなると点滅します。また、エンジン冷却水温が異常に高くなったときは点灯します。

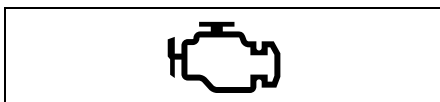
- システムが正常な場合は、エンジンスイッチを **[ON]** にしたときに約2秒間点灯したあと消灯します。
- 点灯したときは、オーバーヒートのおそれがあります。ただちに安全な場所に停車してください。

→ 7-31 ページ

（オーバーヒートしたときは）

- 水温警告灯と低水温表示灯が同時に点滅したときは、システムの異常が考えられます。日産販売会社で点検を受けてください。

(7) エンジン警告灯



80J222

- エンジンの電子制御システムに異常があると、エンジン回転中に点灯します。
- エンジンの失火を検知すると、エンジン回転中に点灯または点滅します。
- システムが正常な場合はエンジンスイッチを **[ON]** にしたときに点灯し、エンジンがかかると消灯します。
- エンジン回転中に点灯・点滅したときは、日産販売会社で点検を受けてください。

⚠ 警告

点滅したときは、すみやかに停車しエンジンを止めてください。触媒装置が溶損するおそれがありますので、次のことに注意してください。

- 枯れ草などの燃えやすいものがない安全な場所に停車する
- やむをえず走行する場合はアクセルペダルを大きく踏み込む走行をしないで、低速で走行する

(8) パワーステアリング警告灯



80J408

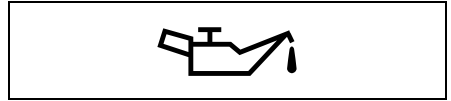
電動パワーステアリングシステムに異常があると、エンジン回転中に点灯します。日産販売会社で点検を受けてください。

- システムが正常な場合は、エンジンスイッチを **[ON]** にしたときに点灯し、エンジンがかかると消灯します。

▲ 注意

電動パワーステアリングシステムに異常があると、電動パワーステアリングシステムの機能が停止し、ハンドル操作が重くなります。通常より大きな力で操作することは可能ですが、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

(9) 油圧警告灯



80J223

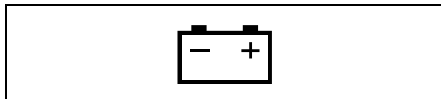
エンジン回転中に、エンジンの内部を潤滑するエンジンオイルの圧力が低下すると点灯します。

- システムが正常な場合は、エンジンスイッチを **[ON]** にしたときに点灯し、エンジンがかかると消灯します。
- エンジンオイルの量は、オイルレベルゲージで点検してください。点検方法は、「メンテナンスノート」を参照してください。
- エンジン回転中に点灯したときは、ただちに安全な場所に停車し、エンジンを止めて日産販売会社にご連絡ください。

注 記

点灯したまま走行を続けしないでください。エンジンが破損するおそれがあります。

(10) 充電警告灯



充電系統に異常があると、エンジン回転中に点灯します。

- システムが正常な場合は、エンジンスイッチを **ON** にしたときに点灯し、エンジンがかかると消灯します。
- エンジン回転中に点灯したときは、ベルト切れなどが考えられます。ただちに安全な場所に停車し、バッテリー保護のためエンジンを止めて、日産販売会社にご連絡ください。

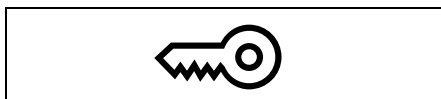
(11) トランスミッション警告灯



CVTのシステムに異常があると、エンジンスイッチが **ON** のときに点灯します。日産販売会社で点検を受けてください。

- システムが正常な場合はエンジンスイッチを **ON** にしたときに、約2秒間点灯したあと消灯します。

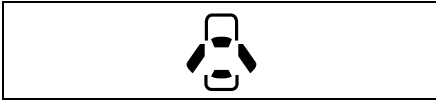
(12) エンジンイモビライザー警告灯



→ 4-3ページ
(エンジンイモビライザー)

車体の電子制御システムに異常があると、エンジンスイッチが **ON** のときに点灯することがあります。日産販売会社で点検を受けてください。

(13) 半ドア警告灯



82K274

いずれかのドアが完全に閉まっていないと点灯します。

- 点灯したままにしていると、走行するごとに警告ブザーが“ポーン”と1回鳴ります。

⚠ 警告

警告灯が点灯したまま走行しないでください。ドアが完全に閉まっていない半ドア状態のときは、走行中にドアが開き思わぬ事故につながるおそれがあります。

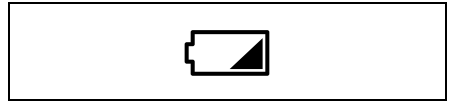
🔊 アドバイス

バッテリー保護のため、次の条件をすべてみたすと、自動的に消灯します。
(バッテリーセーバー機能)

- エンジンスイッチが **LOCK** (OFF) の位置で、プッシュエンジンスタート非装備車はキーを差していない
- 点灯したまま15分が経過

(14) 携帯リモコン電池消耗警告灯

プッシュエンジンスタート装備車



70K122

携帯リモコンの電池切れが近いと、エンジンスイッチを **ON** にしたときに、約15秒間点灯します。電池交換のうえ、警告灯をリセットしてください。

→ 6-6ページ

(リモコンキーの電池交換)

(15) タイヤ空気圧警告灯

タイヤ空気圧警告システム装備車



70K123

→ 4-27ページ

(タイヤ空気圧警告システム)

(16) アイドリングストップ警告灯(オレンジ色)

タイプ別装備



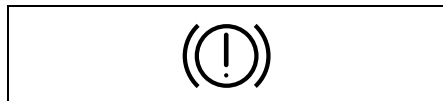
68LM271

→ 4-29ページ

(アイドリングストップ)

(17) ヒルスタートアシスト警告灯(オレンジ色)

タイプ別装備



82K170

→ 4-33ページ
(ヒルスタートアシスト)

(18) ポジションインジケーター



50M0060

エンジンスイッチが **ON** のときに、セレクトレバーの位置を示します。

→ 4-15 ページ (セレクトレバーの各位置のはたらき)

(19) 方向指示器表示灯

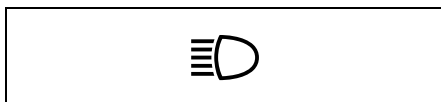


80J211

- 方向指示器／非常点滅表示灯を作動させると点滅します。
- 点滅が異常に速くなったときは、方向指示器／非常点滅表示灯の電球切れが考えられます。

→ 7-27ページ
(電球を交換するときは)

(20) ヘッドランプ上向き(ハイビーム)表示灯



80J212

ヘッドランプが上向きのときに点灯します。

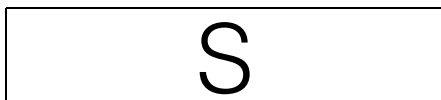
(21) ライト点灯表示灯



82K096

ヘッドランプや車幅灯が点灯している間、点灯します。

(22) S(スポーツ)モード表示



50M0061

S (スポーツ) モードスイッチがONのときに表示されます。

→ 4-17ページ
(S (スポーツ) モードスイッチ)

(23) 低水温表示灯



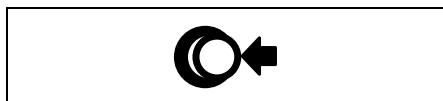
82K083

エンジンスイッチが **ON** のときに、エンジン冷却水温が低いと点灯し、エンジンが暖まると消灯します。

- システムが正常な場合は、エンジンスイッチを **ON** にしたときに約2秒間点灯します。そのあとはエンジン冷却水温の状態により点灯または消灯します。
- 暖機を十分にしても点灯したままのときは、センサーの異常が考えられます。また、点滅したときは、システムの異常が考えられます。日産販売会社で点検を受けてください。

(24) ブッシュ表示灯

ブッシュエンジンスターター装備車



82K174

→ 4-4ページ
(ブッシュエンジンスターター)

(25) ACC表示灯

ブッシュエンジンスターター装備車



82K097

エンジンスイッチが **ACC** 位置にあると点灯します。

→ 4-5ページ (電源の切替えのしかた)

⚠️ アドバイス

バッテリー保護のため、次の条件をすべて満たして約 60 分が経過すると、自動的に消灯してエンジンスイッチが **LOCK** (OFF) 位置にもどります。

- ブレーキペダルが踏まれていない
- セレクトレバーが **P** 位置
- すべてのドアが閉まっている

(26) IG ON表示灯

ブッシュエンジンスターター装備車



82K098

エンジン停止状態で、エンジンスイッチが **ON** 位置にあると点灯します。

→ 4-5ページ (電源の切替えのしかた)

(27) アイドリングストップ表示灯(緑色)

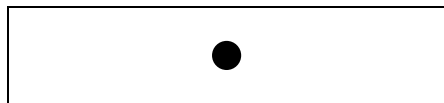
タイプ別装備



68LM271

→ 4-29ページ
(アイドリングストップ)

(28) セキュリティインジケーター



82K269

- カーアラームが<警報モード>のときに、ドアをリモートコントロールエントリーシステムまたはプッシュエンジンスターター装備車のリクエストスイッチで施錠すると、小刻みに点滅して約 20 秒後にカーアラームがセットされます。

セット中は、2秒間隔で点滅します。

- 駐車時に警報が作動していると、エンジンスイッチを **[ON]** にしたときに約8秒間小刻みに点滅します。

→ 3-17ページ (カーアラーム)

- 車体の電子制御システムに異常があると、エンジンスイッチが **[ON]** のときに約15秒間、1秒間隔で点滅します。日産販売会社で点検を受けてください。

(29) ECOインジケーター



70K30030

燃費効率が良い運転をしていると判定されると点灯します。

- システムが正常な場合は、エンジンスイッチを **[ON]** にしたときに点灯し、エンジンがかかると消灯します。

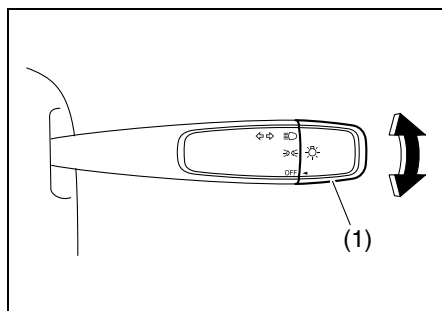
⚠️アドバイス

- 車速約 10km/h 未満では点灯しません。
- アイドリングストップ装備車の場合、エンジンの自動停止中も点灯します。
- 設定の切替え (カスタマイズ) をすると、点灯しなくすることができます。設定の切替えについては、日産販売会社にご相談ください。

ライトスイッチ

ライトの点灯・消灯

エンジンスイッチの位置に関係なく使用でき、ライトスイッチのツマミ (1) をまわすと次のように点灯・消灯します。



71L30690

ライト スイッチ の位置	ヘッドランプ (前照灯)	車幅灯、 尾灯、 番号灯
☺☺	点灯	点灯
☺☺	消灯	点灯
OFF	消灯	消灯

注 記

エンジン停止中に、長時間点灯させないでください。バッテリーあがりの原因となります。

アドバイス

ヘッドランプや車幅灯が点灯している間は、メーター内のライト点灯表示灯が点灯します。

→ 3-72ページ (ライト点灯表示灯)

ライト消し忘れ警告ブザー

ヘッドランプや車幅灯の消し忘れを防止するため、次のようなときに運転席ドアを開けると、室内ブザーが“ピーーー”と連続して鳴ります。

プッシュエンジンスターター非装備車

キーを抜いたあとも、ライトや車幅灯が点灯している

プッシュエンジンスターター装備車

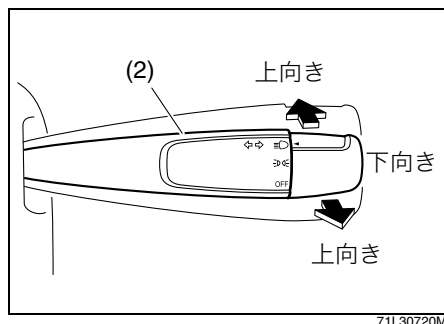
エンジンスイッチを **LOCK** (OFF) にしたあとも、ライトや車幅灯が点灯している

ライトおよび車幅灯を消すと、室内ブザーは止まります。

ライトの上向き、下向きの切替え

ヘッドランプを上向き（ハイビーム）に切り替えると、遠くまで照らすことができます。

- ライトが点灯しているときに、レバー(2)を車の前方向に押すと上向きになります。もとの位置にもどすと、下向きになります。
- ライトスイッチの位置に関係なく、レバーを手前に引くと、引いている間、上向きにライトが点灯します。
- ライトを上向きにすると、メーター内のヘッドランプ上向き（ハイビーム）表示灯が点灯します。
→ 3-72ページ（ヘッドランプ上向き（ハイビーム）表示灯）



71L30720M

⚠️ アドバイス

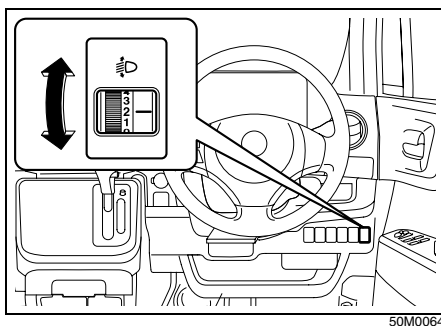
対向車や先行車があるときは、ライトを下向きにしてください。

ヘッドランプレベライザースイッチ

ヘッドランプを下向き（ロービーム）に点灯してヘッドランプレベライザースイッチをまわすと、ライトの光軸が調整できます。

荷物や同乗者を乗せてライトの光軸が上向きになると、対向車や先行車の迷惑となります。スイッチを操作して、光軸を下向きに調整してください。

- スイッチ操作は、ライトが下向き（ロービーム）に点灯しているときに行ってください。ライトが上向き（ハイビーム）に点灯している、または点灯していないときは、光軸が適切に調整できているか判断できません。
- スイッチの目盛りは 0 ～ 4 まであり、光軸が9段階（0.5きざみ）に調整できます。
- スイッチの目盛りを大きくすると、光軸が下向きになります。



50M0064

- 荷物や同乗者ののせかたによって変わりますが、次表の数値を参考に適切な位置に調整してください。

〈スイッチ位置の目安〉

条件	ダイヤル位置
運転席のみ乗車	0
運転席および助手席に乗車	
4名乗車	1～1.5
4名乗車で荷室満載	1.5～2
運転席のみ乗車で荷室満載	2.5～3

⚠ 警告

走行中はダイヤル操作をしないでください。操作に気を取られて、思わぬ事故につながるおそれがあります。

⚠ 注意

車検などで基本の光軸を調整するときは、スイッチを0の位置にしてください。0以外の位置で基本光軸を調整すると、ライトの光軸が基準より上向きになるなど、安全上問題となるおそれがあります。

🔧 アドバイス

スイッチを操作すると、ライトの下向き（ロービーム）と上向き（ハイビーム）の光軸が同時に調整されます。

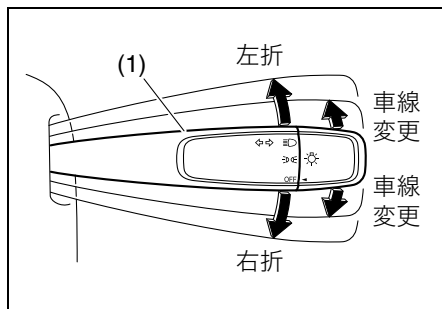
方向指示器スイッチ

エンジンスイッチが **ON** のときに使用できます。

右折・左折をするとき

左折時：レバー（1）を押し上げます。
右折時：レバーを押し下げます。

- 同時に方向指示器とメーター内の方向指示器表示灯が点滅します。
- ハンドルをもとにもどすと、レバーが自動的にもどり、方向指示器と表示灯が消灯します。



71L30750M

🔧 アドバイス

ハンドルを切る角度が小さいと、レバーが自動的にもどらないことがあります。レバーを手でもどしてください。

車線変更をするとき

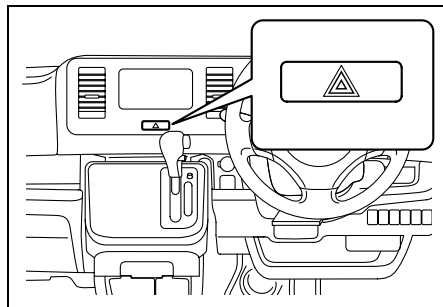
レバーを車線変更しようとする方向に軽く押さえます。

- 押さえている間だけ、方向指示器と表示灯が点滅します。

非常点滅表示灯スイッチ

エンジンスイッチの位置に関係なく使用できます。故障などでやむをえず路上駐車するときや非常時に使用します。

- スイッチを押すと、すべての方向指示器とメーター内の方向指示器表示灯が点滅します。
- もう一度押すと消灯します。



50M0065

注 記

エンジン停止中に長時間点滅させないでください。バッテリーあがりの原因となります。

ワイパー/ウォッシャースイッチ

エンジンスイッチが **[ON]** のときに使用できます。

▲ 注意

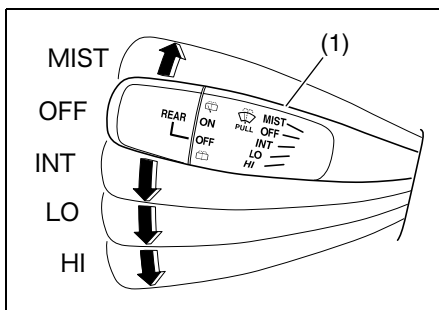
寒冷時は、ガラス面に吹きつけたウォッシャー液が凍結して、視界が悪くなることがあります。ガラス面をデフロスターで暖めてから、ウォッシャー液を噴射してください。
→ 5-2ページ (デフロスター)

注 記

- ウィンドーが乾いているときは、ウィンドーをウォッシャー液で濡らしてからワイパーを動かしてください。空ぶきするとガラス面やワイパーブレード (ゴム部) に傷がつくおそれがあります。
- ワイパーブレードがガラスにはりついているときは、ワイパーを作動させないでください。ブレード部 (ゴムの部分) が傷ついたり、ワイパーが故障したりするおそれがあります。
- ウォッシャー液が十分にでないときは、ウォッシャースイッチを切ってください。ウォッシャーポンプが故障する原因となります。

フロントワイパースイッチ

レバー (1) を上下に操作します。

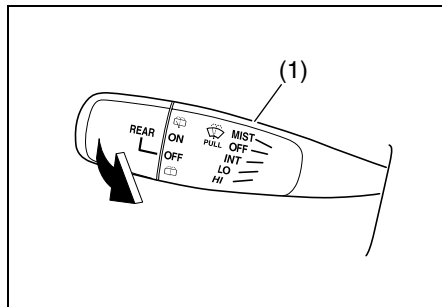


50M0066

MIST	レバーを押し上げている間作動
OFF	停止
INT	間欠作動
LO	低速作動
HI	高速作動

フロントウォッシャースイッチ

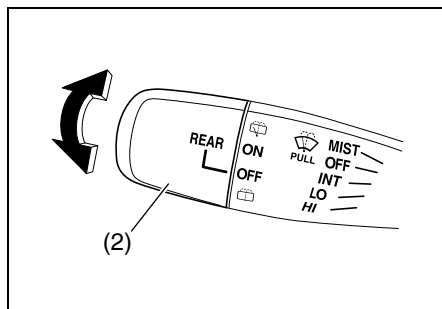
レバー (1) を手前に引くと、ウォッシャー液が噴射されワイパーが数回動きます。



50M0067

リヤワイパースイッチ

ツマミ (2) をまわします。

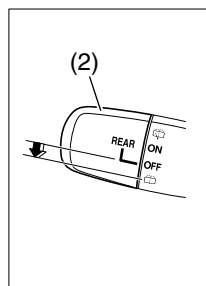
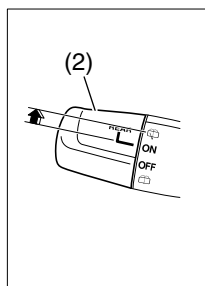


50M0068

ON	作動
OFF	停止

リヤウォッシャースイッチ

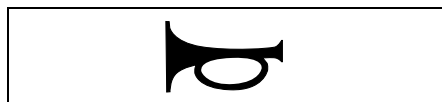
- 図の ↑ 方向にツマミ (2) をまわし、ON の上にある  (ウォッシャー) にあわせるとウォッシャー液が噴射し、同時にリヤワイパーも連動して動きます。ツマミから手を離すと ON にもどります。
- 図の ↓ 方向にツマミ (2) をまわし、OFF の下にある  (ウォッシャー) にあわせるとウォッシャー液が噴射します。ツマミから手を離すと OFF にもどります。



50M0069

ホーンスイッチ

エンジンスイッチの位置に関係なく使用できます。ハンドルのホーンマークがついている部分を押し、ホーンが鳴ります。



51K0187

リヤデフォッガースイッチ

エンジン回転中またはエンジンの自動停止中（アイドリングストップ装備車）に使用でき、バックドアガラスの内側のくもりを取ります。

→ 4-29ページ

（アイドリングストップ）

- スイッチを押すとバックドアガラスが暖められて、スイッチ内の表示灯 (1) が点灯します。

もう一度押すとスイッチが切れます。

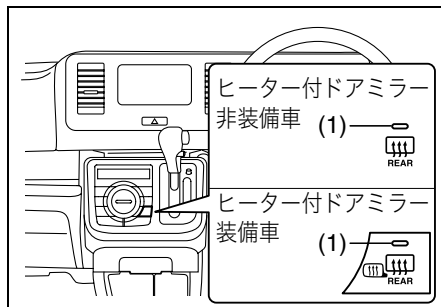
- ヒーター付ドアミラー装備車では、同時にドアミラーも暖められ、ミラーについたくもりをとります。

→ 3-25ページ

（ドアミラーヒータースイッチ）

- 約15分連続で使用すると、自動的にスイッチが切れます。
- 使用中にエンジンスイッチを **ACC** または **LOCK** (OFF) にすると、エンジンを再始動しても自動的にスイッチは入りません。

オゾンセーフオートエアコン(プッシュ式)装備車

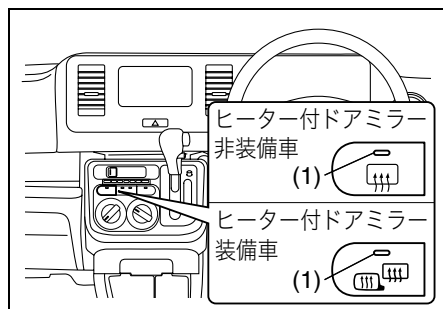


50M0071M

注 記

- バッテリー保護のため、くもりが取れたらすみやかにスイッチを切ってください。
- 雪を溶かしたり、雨水を乾燥させたりすることには使用しないでください。
- バックドアガラスの室内側をふくときは、熱線や端子を傷つけないように、水を含ませた柔らかい布で熱線に沿ってふいてください。

オゾンセーフエアコン(ダイヤル式)装備車



50M0070M

アドバイス

エンジン停止中はスイッチが入りません。（アイドリングストップ装備車のエンジン自動停止中を除く）